

# 三種町国民健康保険 第3期特定健康診査等実施計画

平成30年3月  
三種町

<b>第1章 計画策定にあたって</b>	
1. 計画策定の趣旨	3
2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ	3
3. 計画期間	4
<b>第2章 現状と課題把握</b>	
1. 保険者の特性把握	5
(1) 基本情報	5
(2) 医療費等の状況	8
(3) 主たる死因の状況	9
2. 医療情報分析結果	11
(1) 基礎統計	11
(2) 高額レセプトの件数及び医療費	12
① 高額レセプトの件数及び割合	12
② 高額レセプト発生患者の疾病傾向	13
(3) 疾病別医療費	15
① 大分類による疾病別医療費統計	15
② 中分類による疾病別医療費統計	17
3. 生活習慣病に係る医療費	24
<b>第3章 特定健康診査の実施状況</b>	
1. 特定健康診査の受診率	25
2. 特定健康診査結果の分析	28
(1) 有所見者割合	28
(2) 質問別回答状況	31
(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況	34
3. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策	35
<b>第4章 特定保健指導の実施状況</b>	
1. 特定保健指導の実施率	36
2. 特定保健指導の効果分析	41
3. 特定保健指導対象者の分析	43
(1) 保健指導レベル該当状況	43
(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況	46
(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較	48
4. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策	49
<b>第5章 特定健康診査等実施計画</b>	
1. 目標	50
2. 対象者数推計	50
(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み	50
(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み	51
3. 実施方法	52
(1) 特定健康診査の実施方法	52
(2) 特定保健指導の実施方法	53
4. 実施スケジュール	55

<b>第6章</b>	<b>その他</b>	
	1. 個人情報の保護	56
	(1) 個人情報保護関係規定の遵守	56
	(2) データの管理	56
	2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知	56
	3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	56
	(1) 評価	56
	(2) 計画の見直し	56
	4. 事業運営上の留意事項	56
	(1) 各種検(健)診等との連携	56
	(2) 健康づくり事業との連携	56
<b>年度別</b>	<b>特定健康診査結果分析</b>	
	1. 有所見者割合	
	2. 質問別回答状況	
<b>巻末資料</b>		
	1. 用語解説集	
	2. 疾病分類表	

# 第1章 計画策定にあたって

## 1. 計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっている。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)に基づき、被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされた。

三種町国民健康保険においては、法第19条に基づき第1期特定健康診査等実施計画、第2期特定健康診査等実施計画を策定し特定健康診査及び特定保健指導を実施してきた。このたび、前期計画の計画期間満了に伴い、平成30年度を初年度とする第3期特定健康診査等実施計画を策定する。

レセプトを用いた現状分析は、株式会社データホライゾンの医療費分解技術、傷病管理システム、レセプト分析システムおよび分析方法を用いて行うものとする。

※医療費分解技術(特許第4312757号)	レセプトに記載されたすべての傷病名と診断行為(医薬品、検査、手術、処置、指導料等)を正しく結び付け、傷病名毎の医療費を算出する。
※傷病管理システム(特許第5203481号)	レセプトに記載されている傷病識別情報、医薬品識別情報及び診療行為識別情報に基づき、傷病の重症度を判定する。
※レセプト分析システムおよび分析方法(特許第5992234号)	中長期にわたるレセプトから特定の患者についてアクティブな傷病名とノンアクティブな傷病名を識別する。

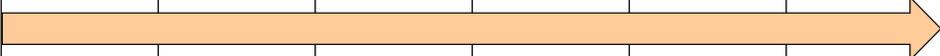
## 2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ

法第18条を踏まえるとともに、「都道府県健康増進計画」、「市町村健康増進計画」及び「データヘルス計画」で用いた評価指標を用いる等、それぞれの計画との整合性を図る必要がある。

### 3. 計画期間

第1期特定健康診査等実施計画及び第2期特定健康診査等実施計画は5年を一期としていたが、医療費適正化計画が6年一期に見直されたことを踏まえ、第3期特定健康診査等実施計画からは6年を一期として策定する(特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)より)。なお、計画期間は平成30年度から平成35年度とする。

#### ■ 計画期間

平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
					

#### ■ データ分析期間

- ・ 国保データベース(KDB)システムデータ  
平成26年度～平成28年度(3年分)
- ・ 入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
単年分析  
平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)
- ・ 健康診査データ  
単年分析  
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)  
年度分析  
平成26年度…平成26年4月～平成27年3月健診分(12カ月分)  
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月健診分(12カ月分)  
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)

# 第2章 現状と課題把握

## 1. 保険者の特性把握

### (1) 基本情報

本町の平成28年度における、人口構成概要を以下に示す。高齢化率(65歳以上)は34.7%であり、県との比較で1.2倍、同規模との比較で1.2倍となっている。また、国民健康保険被保険者数は4,544人で、町の人口に占める国民健康保険加入率は24.1%である。国民健康保険被保険者平均年齢は56.7歳である。

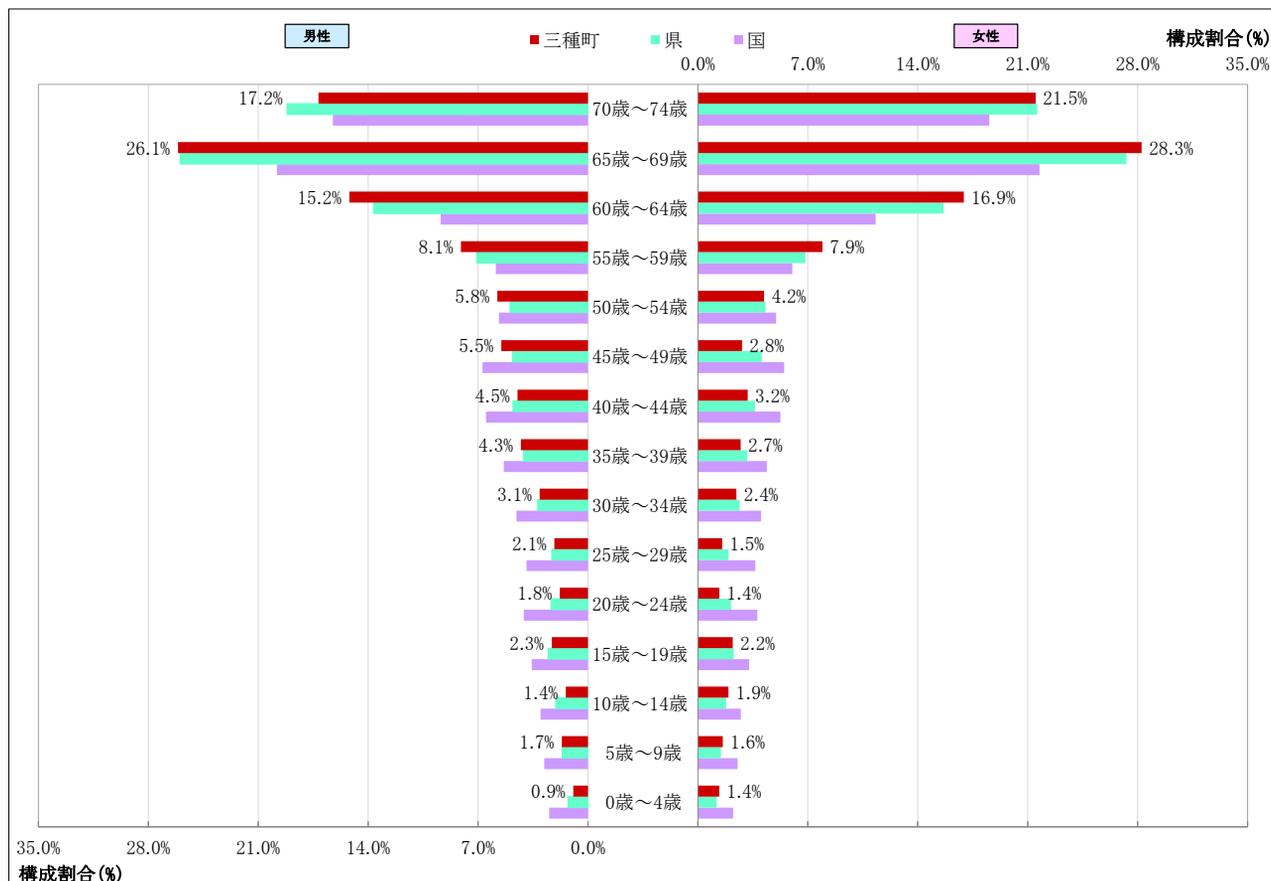
人口構成概要(平成28年度)

	人口総数(人)	高齢化率(65歳以上)	国保被保険者数(人)	国保加入率	国保被保険者平均年齢(歳)	出生率	死亡率
三種町	18,820	34.7%	4,544	24.1%	56.7	5.2%	15.9%
県	1,077,076	29.7%	241,732	22.4%	56.1	6.2%	13.3%
同規模	16,517	28.2%	4,526	26.0%	53.3	7.3%	12.7%
国	124,852,975	23.2%	32,587,223	26.9%	50.7	8.6%	9.6%

※「県」は秋田県を指す。以下すべての表において同様である。

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

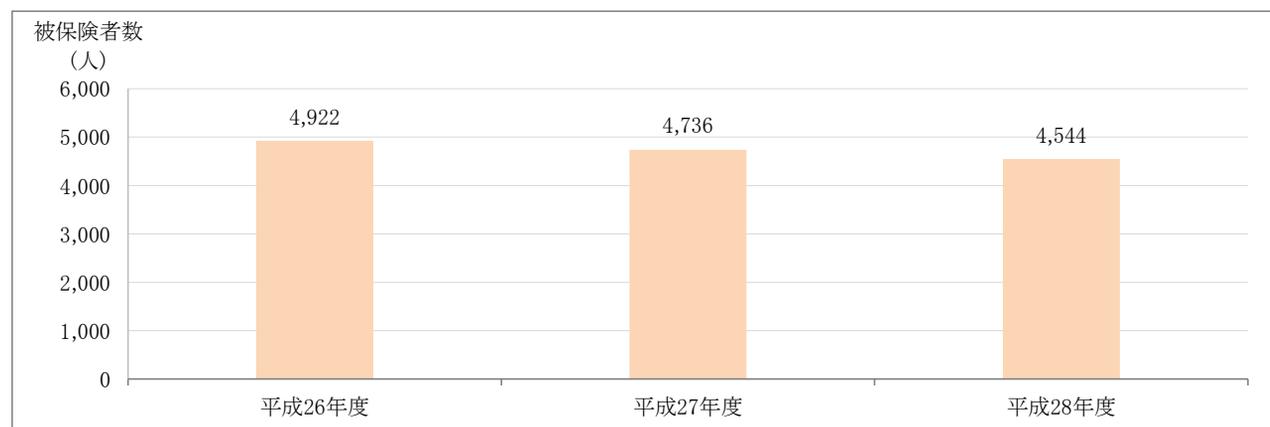
本町の平成26年度から平成28年度における、人口構成概要を年度別に示す。平成28年度を平成26年度と比較すると、国民健康保険被保険者数4,544人は平成26年度4,922人より378人減少しており、国民健康保険被保険者平均年齢56.7歳は平成26年度55.9歳より0.8歳上昇している。

### 年度別 人口構成概要

区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
三種町	平成26年度	18,820	34.7%	4,922	26.2%	55.9	5.2%	15.9%
	平成27年度	18,820	34.7%	4,736	25.2%	56.2	5.2%	15.9%
	平成28年度	18,820	34.7%	4,544	24.1%	56.7	5.2%	15.9%
県	平成26年度	1,077,076	29.7%	265,957	24.7%	54.8	6.2%	13.3%
	平成27年度	1,077,076	29.7%	254,169	23.6%	55.5	6.2%	13.3%
	平成28年度	1,077,076	29.7%	241,732	22.4%	56.1	6.2%	13.3%
同規模	平成26年度	16,340	28.5%	4,877	28.4%	52.3	7.1%	12.9%
	平成27年度	16,426	28.4%	4,712	27.3%	52.8	7.2%	12.8%
	平成28年度	16,517	28.2%	4,526	26.0%	53.3	7.3%	12.7%
国	平成26年度	124,852,975	23.2%	32,318,324	28.8%	50.3	8.6%	9.6%
	平成27年度	124,852,975	23.2%	33,767,446	28.2%	50.4	8.6%	9.6%
	平成28年度	124,852,975	23.2%	32,587,223	26.9%	50.7	8.6%	9.6%

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」  
 (注) KDBシステムでは、国勢調査人口を使用しているため、3ヶ年とも同一数値の場合がある。

### 年度別 被保険者数



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別被保険者数を年度別に示す。

年度別 男女・年齢階層別国民健康保険被保険者数

単位：人

年齢階層	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
0歳～4歳	72	32	40	64	27	37	52	22	30
5歳～9歳	70	33	37	77	39	38	74	39	35
10歳～14歳	85	47	38	87	46	41	76	33	43
15歳～19歳	104	55	49	101	52	49	103	54	49
20歳～24歳	95	47	48	77	43	34	72	42	30
25歳～29歳	117	67	50	99	54	45	84	50	34
30歳～34歳	141	82	59	146	84	62	126	72	54
35歳～39歳	170	110	60	159	95	64	160	100	60
40歳～44歳	183	109	74	181	109	72	175	105	70
45歳～49歳	202	129	73	189	125	64	191	129	62
50歳～54歳	269	154	115	255	150	105	228	135	93
55歳～59歳	440	225	215	396	197	199	364	189	175
60歳～64歳	913	474	439	802	403	399	729	355	374
65歳～69歳	1,086	524	562	1,197	596	601	1,234	610	624
70歳～74歳	975	455	520	906	410	496	876	401	475
合計	4,922	2,543	2,379	4,736	2,430	2,306	4,544	2,336	2,208

出典：国保データベース（KDB）システム「人口及び被保険者の状況」

## (2) 医療費等の状況

本町の平成28年度における、医療基礎情報を以下に示す。

### 医療基礎情報(平成28年度)

医療項目	三種町	県	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.2	0.3	0.3	0.3
診療所数	2.6	3.4	2.3	3.0
病床数	33.5	63.9	39.8	46.8
医師数	2.4	9.7	5.0	9.2
外来患者数	780.1	721.7	686.7	668.3
入院患者数	25.0	22.2	22.1	18.2
受診率	805.0	743.9	708.8	686.5
一件当たり医療費(円)	37,020	37,360	37,700	35,330
一般(円)	37,120	37,380	37,700	35,270
退職(円)	35,250	36,990	37,660	37,860
後期(円)	0	0	0	0
外来				
外来費用の割合	56.0%	58.1%	57.8%	60.1%
外来受診率	780.1	721.7	686.7	668.3
一件当たり医療費(円)	21,410	22,390	22,480	21,820
一人当たり医療費(円)	16,700	16,160	15,440	14,580
一日当たり医療費(円)	14,970	15,380	14,590	13,910
一件当たり受診回数	1.4	1.5	1.5	1.6
入院				
入院費用の割合	44.0%	41.9%	42.2%	39.9%
入院率	25.0	22.2	22.1	18.2
一件当たり医療費(円)	525,010	524,540	511,310	531,780
一人当たり医療費(円)	13,110	11,630	11,280	9,670
一日当たり医療費(円)	29,090	29,940	30,760	34,030
一件当たり在院日数	18.0	17.5	16.6	15.6

出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

### (3) 主たる死因の状況

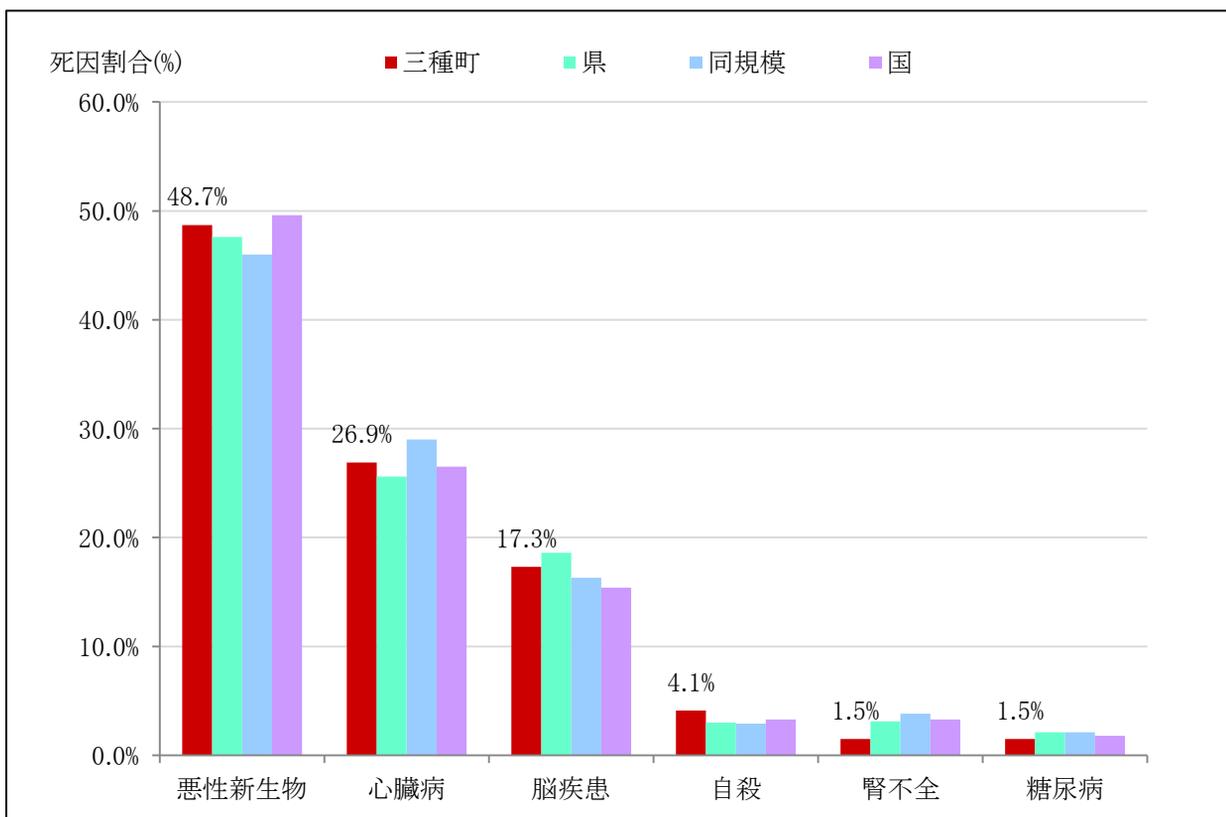
本町の平成28年度における、主たる死因の状況を以下に示す。

#### 主たる死因の状況(平成28年度)

疾病項目	三種町		県	同規模	国
	人数(人)	割合(%)			
悪性新生物	96	48.7%	47.6%	46.0%	49.6%
心臓病	53	26.9%	25.6%	29.0%	26.5%
脳疾患	34	17.3%	18.6%	16.3%	15.4%
自殺	8	4.1%	3.0%	2.9%	3.3%
腎不全	3	1.5%	3.1%	3.8%	3.3%
糖尿病	3	1.5%	2.1%	2.1%	1.8%
合計	197				

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

#### 主たる死因の割合(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

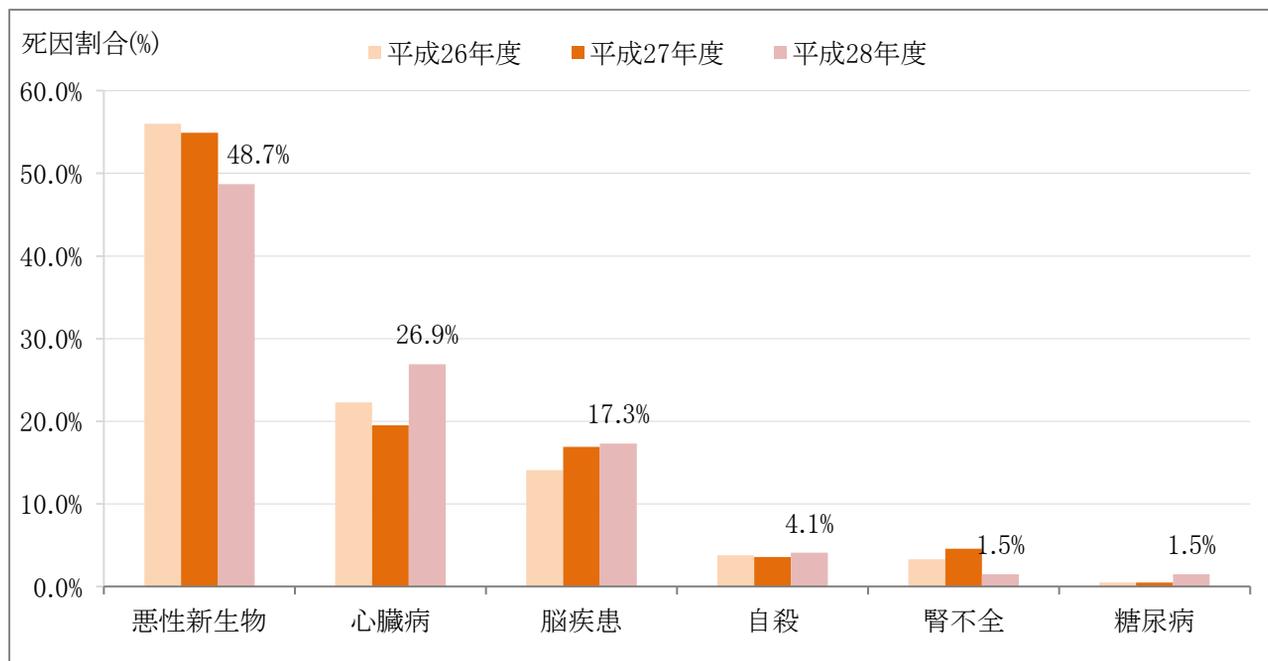
本町の平成26年度から平成28年度における、主たる死因の状況を年度別に示す。平成28年度を平成26年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数96人は平成26年度103人より7人減少しており、心臓病を死因とする人数53人は平成26年度41人より12人増加している。また、脳疾患を死因とする人数34人は平成26年度26人より8人増加している。

### 年度別 主たる死因の状況

疾病項目	三種町						県			同規模			国		
	人数(人)			割合(%)			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度									
悪性新生物	103	107	96	56.0%	54.9%	48.7%	46.0%	47.2%	47.6%	45.6%	45.0%	46.0%	48.3%	49.0%	49.6%
心臓病	41	38	53	22.3%	19.5%	26.9%	25.8%	24.9%	25.6%	28.1%	28.4%	29.0%	26.6%	26.4%	26.5%
脳疾患	26	33	34	14.1%	16.9%	17.3%	19.8%	19.5%	18.6%	17.8%	17.4%	16.3%	16.3%	15.9%	15.4%
自殺	7	7	8	3.8%	3.6%	4.1%	3.3%	3.2%	3.0%	3.0%	3.3%	2.9%	3.5%	3.5%	3.3%
腎不全	6	9	3	3.3%	4.6%	1.5%	3.4%	3.4%	3.1%	3.6%	3.8%	3.8%	3.4%	3.4%	3.3%
糖尿病	1	1	3	0.5%	0.5%	1.5%	1.8%	1.8%	2.1%	1.9%	2.0%	2.1%	1.9%	1.9%	1.8%
合計	184	195	197												

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

### 年度別 主たる死因の割合



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 2. 医療情報分析結果

### (1) 基礎統計

当医療費統計は、三種町国民健康保険における、平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析する。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りである。被保険者数は平均4,544人、レセプト件数は平均5,530件、患者数は平均2,605人となった。また、患者一人当たりの医療費は平均52,038円となった。

#### 基礎統計

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	
A	被保険者数(人)	4,652	4,566	4,559	4,555	4,556	4,556	4,534	
B	レセプト件数(件)	入院外	3,715	3,482	3,646	3,539	3,565	3,592	3,623
		入院	122	101	113	116	124	112	113
		調剤	1,892	1,810	1,875	1,816	1,795	1,888	1,825
		合計	5,729	5,393	5,634	5,471	5,484	5,592	5,561
C	医療費(円) ※	143,808,520	120,563,570	130,164,120	131,063,360	148,770,110	137,151,800	128,052,300	
D	患者数(人) ※	2,677	2,572	2,646	2,599	2,610	2,574	2,624	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	30,913	26,405	28,551	28,774	32,654	30,104	28,243	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	25,102	22,356	23,103	23,956	27,128	24,526	23,027	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	53,720	46,875	49,193	50,428	57,000	53,284	48,800	
B/A	受診率(%)	123.2%	118.1%	123.6%	120.1%	120.4%	122.7%	122.7%	
D/A	有病率(%)	57.5%	56.3%	58.0%	57.1%	57.3%	56.5%	57.9%	

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計	
A	被保険者数(人)	4,520	4,510	4,522	4,511	4,487	4,544		
B	レセプト件数(件)	入院外	3,626	3,619	3,402	3,451	3,686	3,579	42,946
		入院	116	110	118	104	98	112	1,347
		調剤	1,825	1,883	1,759	1,767	1,933	1,839	22,068
		合計	5,567	5,612	5,279	5,322	5,717	5,530	66,361
C	医療費(円) ※	134,944,880	150,291,900	145,349,190	124,115,780	132,171,680	135,537,268	1,626,447,210	
D	患者数(人) ※	2,620	2,621	2,542	2,550	2,620	2,605	31,255	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	29,855	33,324	32,143	27,514	29,457	29,828		
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	24,240	26,780	27,533	23,321	23,119	24,509		
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	51,506	57,341	57,179	48,673	50,447	52,038		
B/A	受診率(%)	123.2%	124.4%	116.7%	118.0%	127.4%	121.7%		
D/A	有病率(%)	58.0%	58.1%	56.2%	56.5%	58.4%	57.3%		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

## (2) 高額レセプトの件数及び医療費

### ① 高額レセプトの件数及び割合

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。高額レセプトは506件発生しており、レセプト件数全体の0.8%を占める。高額レセプトの医療費は4億9,770万円となり、医療費全体の30.6%を占める。

### 高額レセプトの件数及び医療費

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月
A	レセプト件数(件)	5,729	5,393	5,634	5,471	5,484	5,592	5,561
B	高額レセプト件数(件)	50	38	34	43	47	43	41
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.9%	0.7%	0.6%	0.8%	0.9%	0.8%	0.7%
C	医療費(円) ※	143,808,520	120,563,570	130,164,120	131,063,360	148,770,110	137,151,800	128,052,300
D	高額レセプトの医療費(円) ※	49,508,670	31,357,470	31,539,210	38,052,690	53,457,450	43,327,380	35,110,690
E	その他レセプトの医療費(円) ※	94,299,850	89,206,100	98,624,910	93,010,670	95,312,660	93,824,420	92,941,610
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	34.4%	26.0%	24.2%	29.0%	35.9%	31.6%	27.4%

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	5,567	5,612	5,279	5,322	5,717	5,530	66,361
B	高額レセプト件数(件)	33	47	53	36	41	42	506
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.6%	0.8%	1.0%	0.7%	0.7%	0.8%	
C	医療費(円) ※	134,944,880	150,291,900	145,349,190	124,115,780	132,171,680	135,537,268	1,626,447,210
D	高額レセプトの医療費(円) ※	36,990,130	54,860,350	55,172,360	34,120,520	34,198,590	41,474,626	497,695,510
E	その他レセプトの医療費(円) ※	97,954,750	95,431,550	90,176,830	89,995,260	97,973,090	94,062,642	1,128,751,700
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	27.4%	36.5%	38.0%	27.5%	25.9%	30.6%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

## ②高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、高額レセプト発生患者の疾病傾向を示す。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計した。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「白血病」「脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群」「腎不全」等となった。

### 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0209	白血病	急性骨髄性白血病	1	7,791,580	374,490	8,166,070	8,166,070
2	0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	脳性麻痺	1	8,163,740	0	8,163,740	8,163,740
3	1402	腎不全	慢性腎不全	6	20,327,980	26,850,720	47,178,700	7,863,117
4	0507	その他の精神及び行動の障害	高次脳機能障害	1	7,059,860	39,960	7,099,820	7,099,820
5	0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	カルニチン欠乏症, 病的肥満症	3	18,580,380	276,510	18,856,890	6,285,630
6	0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	下葉肺腺癌, 下葉肺扁平上皮癌, 上葉肺腺癌	13	49,365,710	19,431,250	68,796,960	5,292,074
7	1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	廃用症候群, 壊死性筋膜炎	2	9,260,140	385,370	9,645,510	4,822,755
8	1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	外傷性くも膜下出血, 脳挫傷・頭蓋内に達する開放創合併なし	2	9,157,830	262,350	9,420,180	4,710,090
9	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	6	21,567,320	2,835,050	24,402,370	4,067,062
10	1307	その他の脊柱障害	腰椎変性すべり症	2	6,457,060	1,113,870	7,570,930	3,785,465
11	0906	脳梗塞	脳梗塞, ラクナ梗塞, 脳梗塞後遺症	8	27,978,000	1,150,060	29,128,060	3,641,008
12	0904	くも膜下出血	くも膜下出血	1	3,446,940	148,410	3,595,350	3,595,350
13	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	胸部食道癌, 食道癌, 前立腺癌	25	63,409,490	25,295,710	88,705,200	3,548,208
14	0606	その他の神経系の疾患	多発性硬化症, 筋萎縮性側索硬化症, 脳静脈洞血栓症	4	10,977,500	2,479,710	13,457,210	3,364,303
15	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌, 直腸S状部結腸癌	8	18,284,760	7,770,130	26,054,890	3,256,861
16	0903	その他の心疾患	うっ血性心不全, 大動脈弁狭窄症, 非弁膜症性発作性心房細動	6	16,796,480	1,736,860	18,533,340	3,088,890
17	1109	肝硬変(アルコール性のものを除く)	肝硬変に伴う食道静脈瘤	1	2,651,550	398,410	3,049,960	3,049,960
18	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	人工関節感染, 前十字靭帯損傷, 内側半月板損傷	4	10,706,050	1,284,590	11,990,640	2,997,660
19	0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	芽球増加を伴う不応性貧血-1, 骨髄異形成症候群, 漿膜下子宮平滑筋腫	7	16,323,680	4,352,120	20,675,800	2,953,686
20	1010	喘息	気管支喘息	1	921,110	1,949,410	2,870,520	2,870,520

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)の疾病傾向を患者数順に示す。患者数が多い疾病は「その他の悪性新生物<腫瘍>」「胃の悪性新生物<腫瘍>」「骨折」である。

### 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	胸部食道癌, 食道癌, 前立腺癌	25	63,409,490	25,295,710	88,705,200	3,548,208
2	0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃癌, 胃体部癌, 胃進行癌	20	36,843,770	17,656,820	54,500,590	2,725,030
3	1901	骨折	橈骨遠位端骨折, 踵骨骨折, 大腿骨頸上骨折	16	36,509,530	4,853,100	41,362,630	2,585,164
4	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	下葉肺腺癌, 下葉肺扁平上皮癌, 上葉肺腺癌	13	49,365,710	19,431,250	68,796,960	5,292,074
5	0902	虚血性心疾患	不安定狭心症, 急性前壁中隔心筋梗塞, 労作性狭心症	10	17,014,090	3,866,080	20,880,170	2,088,017
5	1113	その他の消化器系の疾患	逆流性食道炎, 急性汎発性腹膜炎, 癒着性イレウス	10	8,460,280	6,151,140	14,611,420	1,461,142
5	1302	関節症	一側性原発性膝関節症, 変形性股関節症, 変形性膝関節症	10	17,687,260	4,100,050	21,787,310	2,178,731
8	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌, 直腸S状部結腸癌	8	18,284,760	7,770,130	26,054,890	3,256,861
8	0906	脳梗塞	脳梗塞, ラクナ梗塞, 脳梗塞後遺症	8	27,978,000	1,150,060	29,128,060	3,641,008
10	0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	芽球増加を伴う不応性貧血-1, 骨髄異形成症候群, 漿膜下子宮平滑筋腫	7	16,323,680	4,352,120	20,675,800	2,953,686
11	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳癌, 乳房中央部乳癌, 乳房上外側部乳癌	6	6,320,500	10,574,210	16,894,710	2,815,785
11	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	6	21,567,320	2,835,050	24,402,370	4,067,062
11	0903	その他の心疾患	うっ血性心不全, 大動脈弁狭窄症, 非弁膜症性発作性心房細動	6	16,796,480	1,736,860	18,533,340	3,088,890
11	1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症, 総胆管結石性胆管炎, 急性胆のう炎	6	5,875,340	1,156,640	7,031,980	1,171,997
11	1402	腎不全	慢性腎不全	6	20,327,980	26,850,720	47,178,700	7,863,117
16	1011	その他の呼吸器系の疾患	特発性間質性肺炎, 誤嚥性肺炎, 特発性器質性肺炎	5	7,478,350	5,973,700	13,452,050	2,690,410
16	1304	椎間板障害	腰椎椎間板ヘルニア	5	4,795,970	1,718,070	6,514,040	1,302,808
18	0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	上行結腸癌, 回盲部癌, 盲腸癌	4	7,491,280	3,164,450	10,655,730	2,663,933
18	0402	糖尿病	増悪性糖尿病性網膜症, 2型糖尿病・多発糖尿病性合併症あり, 糖尿病性末梢神経障害	4	4,735,180	1,773,690	6,508,870	1,627,218
18	0606	その他の神経系の疾患	多発性硬化症, 筋萎縮性側索硬化症, 脳静脈洞血栓症	4	10,977,500	2,479,710	13,457,210	3,364,303

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

### (3) 疾病別医療費

#### ①大分類による疾病別医療費統計

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「新生物<腫瘍>」が医療費合計の17.8%、「循環器系の疾患」は医療費合計の15.3%と高い割合を占めている。

#### 大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	32,273,259	2.0%	13	4,541	13	1,110	11	29,075	16
II. 新生物<腫瘍>	288,602,765	17.8%	1	5,520	11	1,252	8	230,513	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	17,352,547	1.1%	15	1,970	15	428	15	40,543	12
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	153,978,216	9.5%	4	22,291	2	2,087	3	73,780	10
V. 精神及び行動の障害	128,447,188	7.9%	6	6,615	8	590	14	217,707	3
VI. 神経系の疾患	91,334,777	5.6%	7	12,126	5	1,138	10	80,259	8
VII. 眼及び付属器の疾患	51,158,032	3.2%	11	7,226	7	1,420	6	36,027	14
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	5,831,008	0.4%	16	962	17	309	16	18,871	19
IX. 循環器系の疾患	248,020,819	15.3%	2	25,604	1	2,275	1	109,020	4
X. 呼吸器系の疾患	81,644,823	5.0%	8	10,403	6	2,060	4	39,633	13
X I. 消化器系の疾患 ※	144,730,669	8.9%	5	19,738	3	2,266	2	63,871	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	31,425,236	1.9%	14	6,218	10	1,278	7	24,589	17
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	159,492,824	9.8%	3	17,935	4	2,035	5	78,375	9
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	78,370,621	4.8%	9	4,983	12	895	12	87,565	7
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	1,642,279	0.1%	19	58	20	17	19	96,605	5
X VI. 周産期に発生した病態 ※	1,922,773	0.1%	18	20	21	8	21	240,347	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	975,166	0.1%	20	193	18	45	18	21,670	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	34,855,887	2.1%	12	6,520	9	1,168	9	29,842	15
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	67,291,631	4.1%	10	2,826	14	717	13	93,852	6
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3,320,712	0.2%	17	1,500	16	248	17	13,390	21
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	244,608	0.0%	21	79	19	16	20	15,288	20
合計	1,622,915,840			66,206		4,108		395,062	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

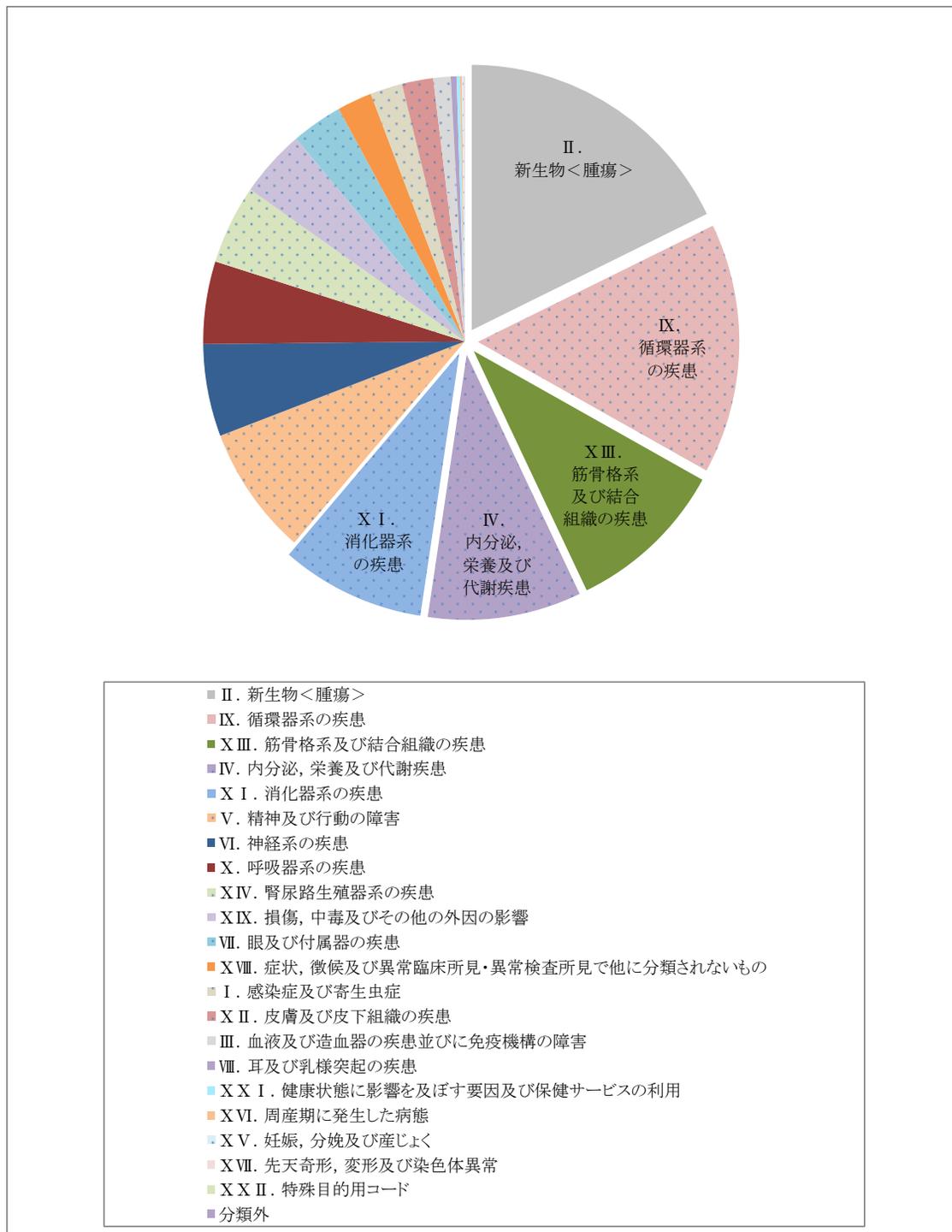
※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…AB0因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

疾病項目別医療費割合は、「新生物<腫瘍>」「循環器系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「消化器系の疾患」の医療費で高い割合を占める。

## 疾病項目別医療費割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

## ②中分類による疾病別医療費統計

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示す。

### 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	0901 高血圧性疾患	107,027,746	6.6%	1,841
2	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	94,035,163	5.8%	612
3	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	78,975,987	4.9%	160
4	0402 糖尿病	70,794,463	4.4%	1,215
5	1113 その他の消化器系の疾患	67,869,460	4.2%	1,365
6	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	56,899,562	3.5%	219
7	0903 その他の心疾患	54,052,074	3.3%	805
8	0403 脂質異常症	52,413,303	3.2%	1,237
9	0606 その他の神経系の疾患	46,772,355	2.9%	1,040
10	1402 腎不全	42,594,544	2.6%	121

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

### 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	0901 高血圧性疾患	107,027,746	1,841	44.8%
2	1113 その他の消化器系の疾患	67,869,460	1,365	33.2%
3	1105 胃炎及び十二指腸炎	25,701,878	1,349	32.8%
4	0403 脂質異常症	52,413,303	1,237	30.1%
5	0402 糖尿病	70,794,463	1,215	29.6%
6	0703 屈折及び調節の障害	4,992,803	1,186	28.9%
7	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	34,855,887	1,168	28.4%
8	0704 その他の眼及び付属器の疾患	26,569,282	1,048	25.5%
9	0606 その他の神経系の疾患	46,772,355	1,040	25.3%
10	1202 皮膚炎及び湿疹	14,138,875	935	22.8%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	0209 白血病	10,135,463	12	844,622
2	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	22,275,817	30	742,527
3	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	8,709,018	16	544,314
4	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	78,975,987	160	493,600
5	1502 妊娠高血圧症候群	439,005	1	439,005
6	1402 腎不全	42,594,544	121	352,021
7	1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	8,238,978	27	305,147
8	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	1,355,273	5	271,055
9	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	56,899,562	219	259,815
10	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,921,491	52	229,259

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12ヵ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別医療費統計(全項目)

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	1,622,915,840	66,206	4,108

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
<b>I. 感染症及び寄生虫症</b>	32,273,259	2.0%		4,541	6.9%		1,110	27.0%		29,075	
0101 腸管感染症	2,560,241	0.2%	79	793	1.2%	57	287	7.0%	45	8,921	105
0102 結核	549,778	0.0%	102	105	0.2%	99	46	1.1%	90	11,952	99
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	193,755	0.0%	112	136	0.2%	95	78	1.9%	78	2,484	120
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	4,570,527	0.3%	70	661	1.0%	65	179	4.4%	62	25,534	73
0105 ウイルス性肝炎	7,868,915	0.5%	53	683	1.0%	62	189	4.6%	59	41,634	51
0106 その他のウイルス性疾患	127,659	0.0%	113	68	0.1%	105	34	0.8%	93	3,755	119
0107 真菌症	10,782,263	0.7%	41	1,557	2.4%	40	357	8.7%	35	30,202	63
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	41,065	0.0%	117	29	0.0%	112	5	0.1%	112	8,213	107
0109 その他の感染症及び寄生虫症	5,579,056	0.3%	62	1,067	1.6%	54	312	7.6%	41	17,882	86
<b>II. 新生物&lt;腫瘍&gt;</b>	288,602,765	17.8%		5,520	8.3%		1,252	30.5%		230,513	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	37,913,143	2.3%	11	1,144	1.7%	48	309	7.5%	42	122,696	21
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	15,899,971	1.0%	32	780	1.2%	59	291	7.1%	44	54,639	36
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	22,275,817	1.4%	25	222	0.3%	87	30	0.7%	95	742,527	2
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,655,971	0.3%	69	270	0.4%	83	94	2.3%	76	49,532	39
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	56,899,562	3.5%	6	761	1.1%	60	219	5.3%	53	259,815	9
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,921,491	0.7%	38	275	0.4%	82	52	1.3%	88	229,259	10
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	7,367,503	0.5%	57	332	0.5%	76	177	4.3%	63	41,624	52
0208 悪性リンパ腫	2,155,470	0.1%	84	140	0.2%	94	26	0.6%	98	82,903	23
0209 白血病	10,135,463	0.6%	44	85	0.1%	101	12	0.3%	109	844,622	1
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	94,035,163	5.8%	2	2,362	3.6%	29	612	14.9%	20	153,652	18
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	25,343,211	1.6%	20	1,309	2.0%	45	536	13.0%	25	47,282	43
<b>III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害</b>	17,352,547	1.1%		1,970	3.0%		428	10.4%		40,543	
0301 貧血	7,805,939	0.5%	54	1,453	2.2%	42	299	7.3%	43	26,107	70
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	9,546,608	0.6%	46	683	1.0%	62	194	4.7%	58	49,209	40
<b>IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患</b>	153,978,216	9.5%		22,291	33.7%		2,087	50.8%		73,780	
0401 甲状腺障害	7,897,935	0.5%	52	1,619	2.4%	38	356	8.7%	36	22,185	80
0402 糖尿病	70,794,463	4.4%	4	9,421	14.2%	5	1,215	29.6%	5	58,267	32
0403 脂質異常症	52,413,303	3.2%	8	14,471	21.9%	2	1,237	30.1%	4	42,371	49
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	22,872,515	1.4%	22	3,813	5.8%	18	528	12.9%	27	43,319	46
<b>V. 精神及び行動の障害</b>	128,447,188	7.9%		6,615	10.0%		590	14.4%		217,707	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	675,962	0.0%	98	119	0.2%	97	14	0.3%	108	48,283	42
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	1,713,949	0.1%	88	190	0.3%	90	25	0.6%	100	68,558	29
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	78,975,987	4.9%	3	2,276	3.4%	31	160	3.9%	66	493,600	4

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	1,622,915,840	66,206	4,108

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	25,212,310	1.6%	21	2,958	4.5%	24	221	5.4%	52	114,083	22
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	8,399,258	0.5%	50	3,405	5.1%	20	363	8.8%	34	23,138	77
0506	知的障害<精神遅滞>	4,188,956	0.3%	72	52	0.1%	110	20	0.5%	102	209,448	11
0507	その他の精神及び行動の障害	9,280,766	0.6%	47	322	0.5%	77	47	1.1%	89	197,463	12
VI. 神経系の疾患		91,334,777	5.6%		12,126	18.3%		1,138	27.7%		80,259	
0601	パーキンソン病	11,929,671	0.7%	37	793	1.2%	57	62	1.5%	82	192,414	13
0602	アルツハイマー病	5,307,863	0.3%	64	407	0.6%	73	39	0.9%	92	136,099	19
0603	てんかん	18,038,839	1.1%	30	1,134	1.7%	49	101	2.5%	74	178,602	15
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	8,709,018	0.5%	49	95	0.1%	100	16	0.4%	104	544,314	3
0605	自律神経系の障害	577,031	0.0%	100	537	0.8%	68	58	1.4%	86	9,949	103
0606	その他の神経系の疾患	46,772,355	2.9%	9	10,819	16.3%	4	1,040	25.3%	9	44,973	44
VII. 眼及び付属器の疾患		51,158,032	3.2%		7,226	10.9%		1,420	34.6%		36,027	
0701	結膜炎	5,869,535	0.4%	61	3,161	4.8%	22	667	16.2%	18	8,800	106
0702	白内障	13,726,412	0.8%	35	2,858	4.3%	25	437	10.6%	31	31,411	62
0703	屈折及び調節の障害	4,992,803	0.3%	68	4,850	7.3%	12	1,186	28.9%	6	4,210	116
0704	その他の眼及び付属器の疾患	26,569,282	1.6%	17	5,472	8.3%	8	1,048	25.5%	8	25,352	74
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		5,831,008	0.4%		962	1.5%		309	7.5%		18,871	
0801	外耳炎	275,977	0.0%	109	175	0.3%	91	61	1.5%	83	4,524	115
0802	その他の外耳疾患	416,701	0.0%	105	214	0.3%	88	103	2.5%	73	4,046	117
0803	中耳炎	1,341,825	0.1%	91	247	0.4%	85	61	1.5%	83	21,997	81
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	108,015	0.0%	115	66	0.1%	106	19	0.5%	103	5,685	112
0805	メニエール病	379,793	0.0%	107	158	0.2%	93	34	0.8%	93	11,170	102
0806	その他の内耳疾患	1,197,573	0.1%	94	81	0.1%	103	27	0.7%	96	44,355	45
0807	その他の耳疾患	2,111,124	0.1%	85	291	0.4%	80	124	3.0%	71	17,025	88
IX. 循環器系の疾患		248,020,819	15.3%		25,604	38.7%		2,275	55.4%		109,020	
0901	高血圧性疾患	107,027,746	6.6%	1	22,164	33.5%	1	1,841	44.8%	1	58,136	34
0902	虚血性心疾患	33,037,306	2.0%	14	4,331	6.5%	16	568	13.8%	24	58,164	33
0903	その他の心疾患	54,052,074	3.3%	7	5,451	8.2%	9	805	19.6%	12	67,145	30
0904	くも膜下出血	1,886,488	0.1%	86	63	0.1%	107	11	0.3%	110	171,499	16
0905	脳内出血	1,322,073	0.1%	92	246	0.4%	86	58	1.4%	86	22,794	78
0906	脳梗塞	32,883,868	2.0%	15	2,191	3.3%	32	266	6.5%	47	123,624	20
0907	脳動脈硬化(症)	24,320	0.0%	119	1	0.0%	120	1	0.0%	119	24,320	75
0908	その他の脳血管疾患	3,177,758	0.2%	77	392	0.6%	74	168	4.1%	65	18,915	85
0909	動脈硬化(症)	5,341,246	0.3%	63	984	1.5%	56	198	4.8%	57	26,976	68
0911	低血圧(症)	322,821	0.0%	108	131	0.2%	96	10	0.2%	111	32,282	61
0912	その他の循環器系の疾患	8,945,119	0.6%	48	1,078	1.6%	53	223	5.4%	51	40,113	53
X. 呼吸器系の疾患		81,644,823	5.0%		10,403	15.7%		2,060	50.1%		39,633	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	418,386	0.0%	104	377	0.6%	75	205	5.0%	55	2,041	121
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	2,391,219	0.1%	82	1,146	1.7%	47	467	11.4%	30	5,120	113
1003	その他の急性上気道感染症	5,213,091	0.3%	67	2,044	3.1%	34	757	18.4%	13	6,887	111

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	1,622,915,840	66,206	4,108

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
1004	肺炎	5,263,914	0.3%	66	465	0.7%	72	205	5.0%	55	25,678	72
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	5,274,433	0.3%	65	1,909	2.9%	36	720	17.5%	15	7,326	110
1006	アレルギー性鼻炎	9,597,427	0.6%	45	3,405	5.1%	20	710	17.3%	16	13,518	96
1007	慢性副鼻腔炎	3,385,594	0.2%	74	561	0.8%	67	127	3.1%	70	26,658	69
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	1,703,742	0.1%	89	705	1.1%	61	338	8.2%	38	5,041	114
1009	慢性閉塞性肺疾患	7,429,601	0.5%	56	1,317	2.0%	43	206	5.0%	54	36,066	57
1010	喘息	19,976,210	1.2%	28	3,157	4.8%	23	470	11.4%	29	42,503	48
1011	その他の呼吸器系の疾患	20,991,206	1.3%	27	1,980	3.0%	35	744	18.1%	14	28,214	65
X I . 消化器系の疾患		144,730,669	8.9%		19,738	29.8%		2,266	55.2%		63,871	
1101	う蝕 ※	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1102	歯肉炎及び歯周疾患	19,320	0.0%	120	2	0.0%	119	2	0.0%	118	9,660	104
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	32,636	0.0%	118	11	0.0%	115	4	0.1%	115	8,159	108
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	19,103,906	1.2%	29	4,514	6.8%	14	536	13.0%	25	35,642	58
1105	胃炎及び十二指腸炎	25,701,878	1.6%	19	8,916	13.5%	6	1,349	32.8%	3	19,053	83
1106	痔核	2,206,270	0.1%	83	653	1.0%	66	139	3.4%	69	15,872	90
1107	アルコール性肝疾患	1,271,533	0.1%	93	210	0.3%	89	26	0.6%	98	48,905	41
1108	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	4,228,101	0.3%	71	1,099	1.7%	50	282	6.9%	46	14,993	93
1109	肝硬変(アルコール性のものを除く)	2,603,431	0.2%	78	296	0.4%	78	94	2.3%	76	27,696	66
1110	その他の肝疾患	6,698,229	0.4%	60	2,475	3.7%	27	591	14.4%	23	11,334	101
1111	胆石症及び胆のう炎	12,469,098	0.8%	36	667	1.0%	64	151	3.7%	68	82,577	24
1112	膵疾患	2,526,807	0.2%	80	295	0.4%	79	69	1.7%	79	36,620	56
1113	その他の消化器系の疾患	67,869,460	4.2%	5	11,301	17.1%	3	1,365	33.2%	2	49,721	38
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患		31,425,236	1.9%		6,218	9.4%		1,278	31.1%		24,589	
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	3,214,377	0.2%	76	474	0.7%	71	169	4.1%	64	19,020	84
1202	皮膚炎及び湿疹	14,138,875	0.9%	33	4,358	6.6%	15	935	22.8%	10	15,122	92
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	14,071,984	0.9%	34	2,750	4.2%	26	593	14.4%	22	23,730	76
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患		159,492,824	9.8%		17,935	27.1%		2,035	49.5%		78,375	
1301	炎症性多発性関節障害	22,474,192	1.4%	24	2,451	3.7%	28	321	7.8%	40	70,013	28
1302	関節症	32,197,049	2.0%	16	4,830	7.3%	13	594	14.5%	21	54,204	37
1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	22,666,170	1.4%	23	5,317	8.0%	11	674	16.4%	17	33,629	59
1304	椎間板障害	11,058,352	0.7%	40	2,129	3.2%	33	330	8.0%	39	33,510	60
1305	頸腕症候群	1,843,450	0.1%	87	1,082	1.6%	51	153	3.7%	67	12,049	98
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	11,838,402	0.7%	39	5,409	8.2%	10	818	19.9%	11	14,472	94
1307	その他の脊柱障害	7,802,196	0.5%	55	1,081	1.6%	52	181	4.4%	61	43,106	47
1308	肩の傷害<損傷>	6,954,830	0.4%	58	2,313	3.5%	30	354	8.6%	37	19,646	82
1309	骨の密度及び構造の障害	25,827,012	1.6%	18	3,934	5.9%	17	417	10.2%	32	61,935	31
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	16,831,171	1.0%	31	3,584	5.4%	19	654	15.9%	19	25,736	71

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	1,622,915,840	66,206	4,108

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	78,370,621	4.8%		4,983	7.5%		895	21.8%		87,565	
1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	6,789,018	0.4%	59	521	0.8%	69	95	2.3%	75	71,463	26
1402 腎不全	42,594,544	2.6%	10	1,009	1.5%	55	121	2.9%	72	352,021	6
1403 尿路結石症	2,401,865	0.1%	81	253	0.4%	84	65	1.6%	80	36,952	54
1404 その他の腎尿路系の疾患	10,687,811	0.7%	42	1,861	2.8%	37	395	9.6%	33	27,058	67
1405 前立腺肥大(症)	10,457,567	0.6%	43	1,317	2.0%	43	188	4.6%	60	55,625	35
1406 その他の男性生殖器系の疾患	774,965	0.0%	96	84	0.1%	102	21	0.5%	101	36,903	55
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	740,508	0.0%	97	277	0.4%	81	64	1.6%	81	11,570	100
1408 乳房及びその他の女性生殖器系の疾患	3,924,343	0.2%	73	482	0.7%	70	228	5.6%	50	17,212	87
XV. 妊娠, 分娩及び産じょく	1,642,279	0.1%		58	0.1%		17	0.4%		96,605	
1501 流産	67,221	0.0%	116	5	0.0%	117	3	0.1%	116	22,407	79
1502 妊娠高血圧症候群	439,005	0.0%	103	1	0.0%	120	1	0.0%	119	439,005	5
1503 単胎自然分娩	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	1,136,053	0.1%	95	56	0.1%	109	16	0.4%	104	71,003	27
XVI. 周産期に発生した病態	1,922,773	0.1%		20	0.0%		8	0.2%		240,347	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	1,355,273	0.1%	90	17	0.0%	114	5	0.1%	112	271,055	8
1602 その他の周産期に発生した病態	567,500	0.0%	101	3	0.0%	118	3	0.1%	116	189,167	14
XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	975,166	0.1%		193	0.3%		45	1.1%		21,670	
1701 心臓の先天奇形	382,773	0.0%	106	28	0.0%	113	5	0.1%	112	76,555	25
1702 その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	592,393	0.0%	99	171	0.3%	92	41	1.0%	91	14,449	95
XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	34,855,887	2.1%		6,520	9.8%		1,168	28.4%		29,842	
1800 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	34,855,887	2.1%	13	6,520	9.8%	7	1,168	28.4%	7	29,842	64
XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	67,291,631	4.1%		2,826	4.3%		717	17.5%		93,852	
1901 骨折	37,150,481	2.3%	12	1,309	2.0%	45	236	5.7%	49	157,417	17
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	8,238,978	0.5%	51	62	0.1%	108	27	0.7%	96	305,147	7
1903 熱傷及び腐食	119,364	0.0%	114	36	0.1%	111	16	0.4%	104	7,460	109
1904 中毒	235,477	0.0%	111	112	0.2%	98	61	1.5%	83	3,860	118
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	21,547,331	1.3%	26	1,562	2.4%	39	511	12.4%	28	42,167	50
XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3,320,712	0.2%		1,500	2.3%		248	6.0%		13,390	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	16,880	0.0%	121	6	0.0%	116	1	0.0%	119	16,880	89
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2104 歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	1,622,915,840	66,206	4,108

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
2105	特定の処置(歯の補てつを除外)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	3,303,832	0.2%	75	1,494	2.3%	41	247	6.0%	48	13,376	97
XXII. 特殊目的用コード		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210	重症急性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外		244,608	0.0%		79	0.1%		16	0.4%		15,288	
9999	分類外	244,608	0.0%	110	79	0.1%	104	16	0.4%	104	15,288	91

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

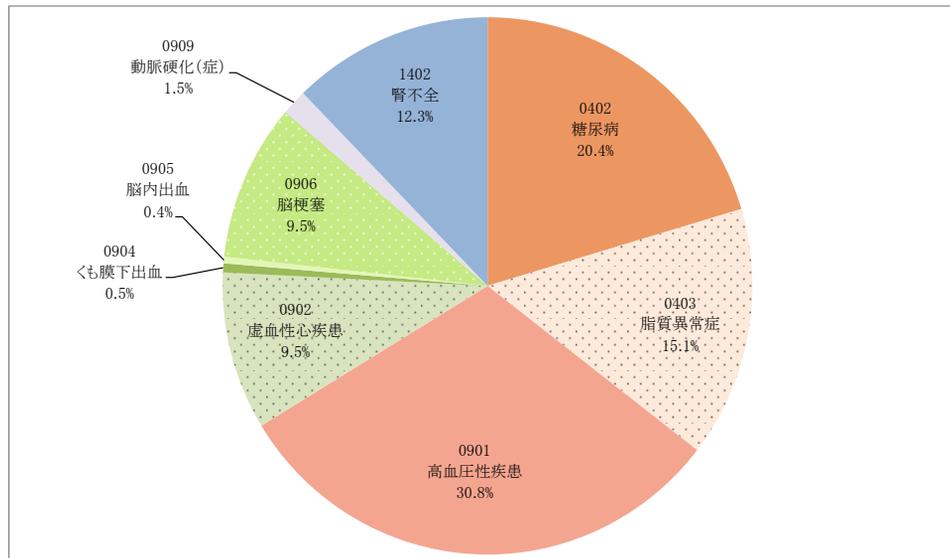
### 3. 生活習慣病に係る医療費

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、生活習慣病の医療費及び患者数を算出した。糖尿病医療費は7,079万円、脂質異常症医療費は5,241万円、高血圧性疾患医療費は1億703万円となっている。

#### 生活習慣病医療費

疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
0402 糖尿病	70,794,463	1,215	58,267
0403 脂質異常症	52,413,303	1,237	42,371
0901 高血圧性疾患	107,027,746	1,841	58,136
0902 虚血性心疾患	33,037,306	568	58,164
0904 くも膜下出血	1,886,488	11	171,499
0905 脳内出血	1,322,073	58	22,794
0906 脳梗塞	32,883,868	266	123,624
0907 脳動脈硬化(症)	24,320	1	24,320
0909 動脈硬化(症)	5,341,246	198	26,976
1402 腎不全	42,594,544	121	352,021

#### 生活習慣病医療費構成



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

# 第3章 特定健康診査の実施状況

## 1. 特定健康診査の受診率

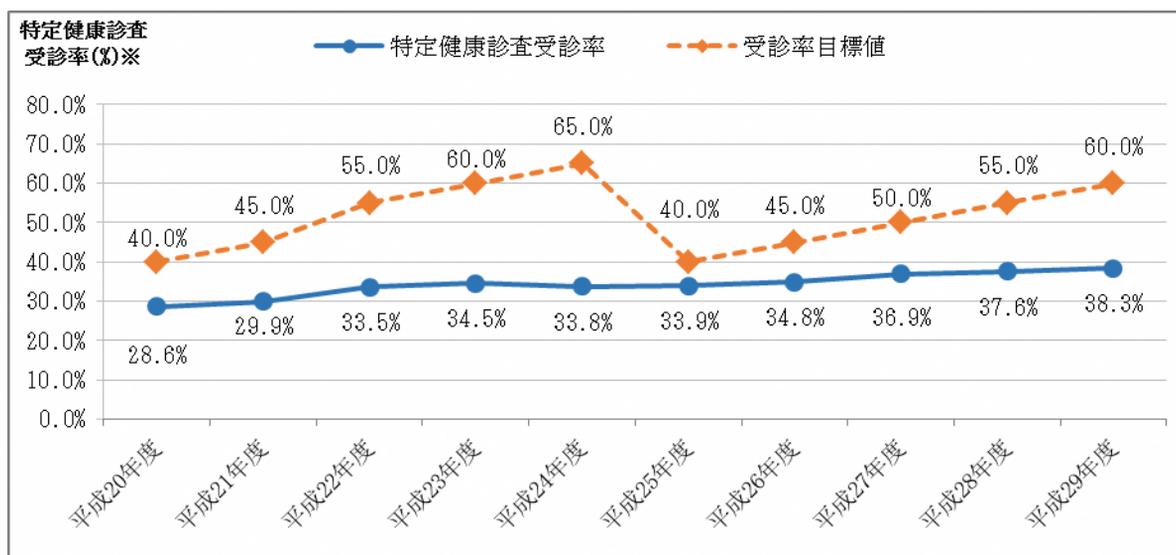
平成20年度から平成29年度における、特定健康診査の受診状況等は以下の通りである。

特定健康診査受診率及び目標値

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特定健康診査対象者数(人)	4,225	4,181	4,071	4,090	4,012
特定健康診査受診者数(人)	1,210	1,250	1,365	1,411	1,355
特定健康診査受診率(%)※	28.6%	29.9%	33.5%	34.5%	33.8%
受診率目標値(%)	40.0%	45.0%	55.0%	60.0%	65.0%
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み値)
特定健康診査対象者数(人)	3,910	3,751	3,611	3,461	3,365
特定健康診査受診者数(人)	1,327	1,307	1,333	1,300	1,290
特定健康診査受診率(%)※	33.9%	34.8%	36.9%	37.6%	38.3%
受診率目標値(%)	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%

特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。  
 ※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

特定健康診査受診率及び目標値



特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。  
 ※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

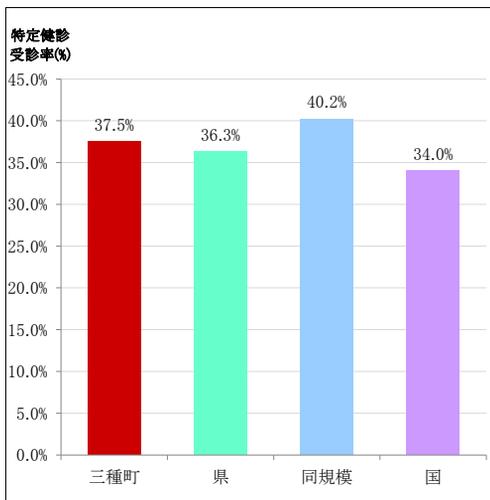
次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。平成28年度における、特定健康診査の受診率は以下の通りである。

### 特定健康診査受診率(平成28年度)

	特定健診受診率
三種町	37.5%
県	36.3%
同規模	40.2%
国	34.0%

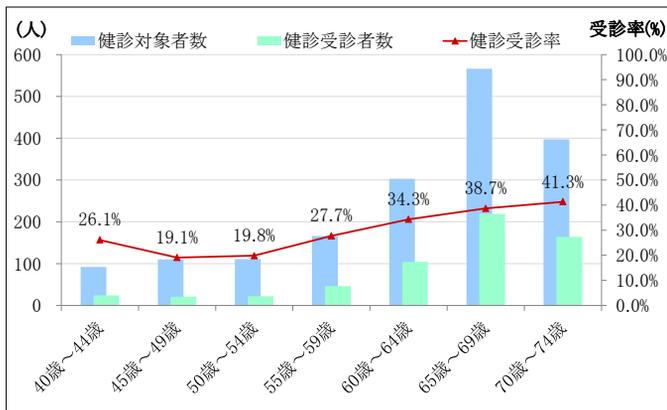
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

### 特定健康診査受診率(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

### (男性)年齢別特定健康診査受診率(平成28年度)



### (女性)年齢別特定健康診査受診率(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

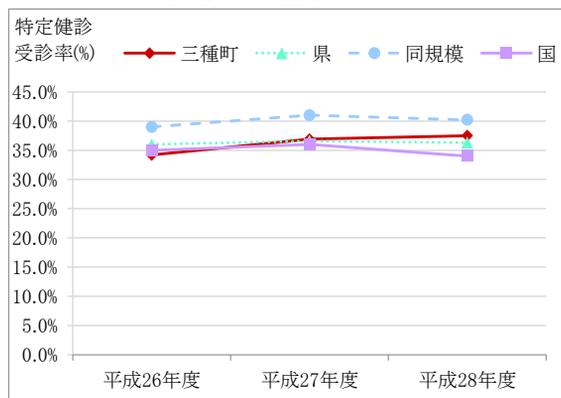
本町の平成26年度から平成28年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示す。平成28年度の特定健康診査受診率37.5%は平成26年度34.2%より3.3ポイント上昇している。

### 年度別 特定健康診査受診率

	特定健診受診率		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
三種町	<b>34.2%</b>	<b>36.9%</b>	<b>37.5%</b>
県	36.0%	36.6%	36.3%
同規模	39.0%	41.0%	40.2%
国	35.0%	36.0%	34.0%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

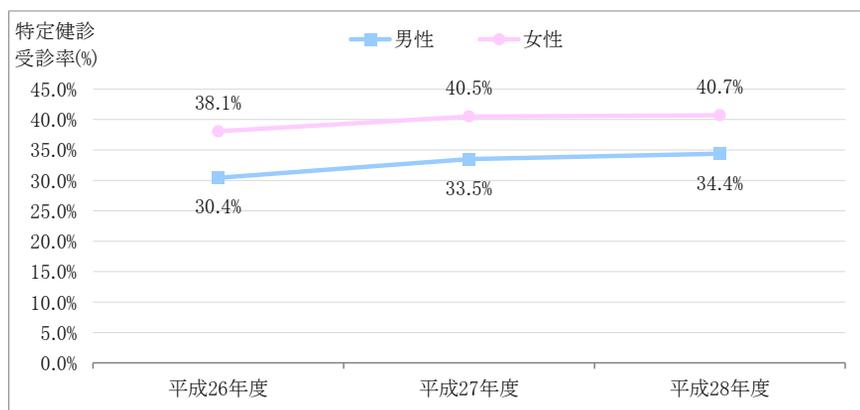
### 年度別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

男女別の特定健康診査の受診率をみると、男性の平成28年度受診率34.4%は平成26年度30.4%より4.0ポイント上昇しており、女性の平成28年度受診率40.7%は平成26年度38.1%より2.6ポイント上昇している。

### 年度・男女別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

## 2. 特定健康診査結果の分析

### (1) 有所見者割合

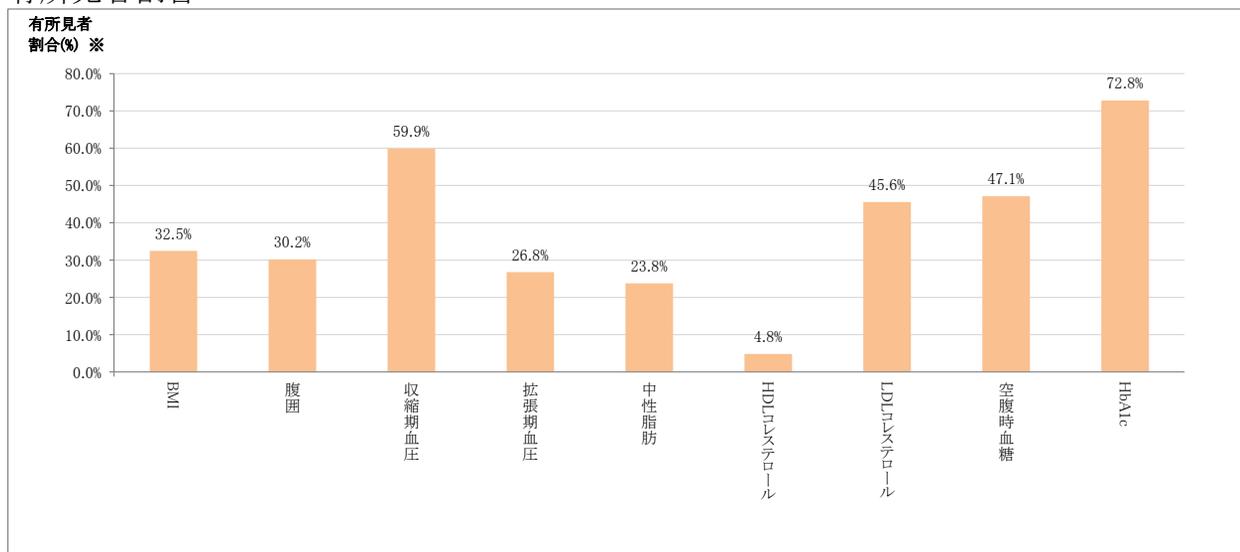
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の有所見者割合は以下の通りである。

#### 有所見者割合

	BMI	腹囲	収縮期血圧	拡張期血圧
対象者数(人) ※	1,284	1,283	1,284	1,284
有所見者数(人) ※	417	387	769	344
有所見者割合(%) ※	32.5%	30.2%	59.9%	26.8%

	中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	空腹時血糖	HbA1c
対象者数(人) ※	1,284	1,284	1,284	1,155	1,113
有所見者数(人) ※	305	62	585	544	810
有所見者割合(%) ※	23.8%	4.8%	45.6%	47.1%	72.8%

#### 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、

中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、

空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者の有所見者割合を年度別に示す。

## 年度別 有所見者割合

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
BMI	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	386	413	417
	有所見者割合(%) ※	31.4%	32.3%	32.5%
腹囲	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,283
	有所見者数(人) ※	368	430	387
	有所見者割合(%) ※	29.9%	33.6%	30.2%
収縮期血圧	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	681	740	769
	有所見者割合(%) ※	55.3%	57.9%	59.9%
拡張期血圧	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	325	344	344
	有所見者割合(%) ※	26.4%	26.9%	26.8%
中性脂肪	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	291	314	305
	有所見者割合(%) ※	23.6%	24.6%	23.8%
HDLコレステロール	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	50	60	62
	有所見者割合(%) ※	4.1%	4.7%	4.8%
LDLコレステロール	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	618	639	585
	有所見者割合(%) ※	50.2%	50.0%	45.6%
空腹時血糖	対象者数(人) ※	1,103	1,142	1,155
	有所見者数(人) ※	552	503	544
	有所見者割合(%) ※	50.0%	44.0%	47.1%
HbA1c	対象者数(人) ※	1,093	1,124	1,113
	有所見者数(人) ※	752	734	810
	有所見者割合(%) ※	68.8%	65.3%	72.8%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

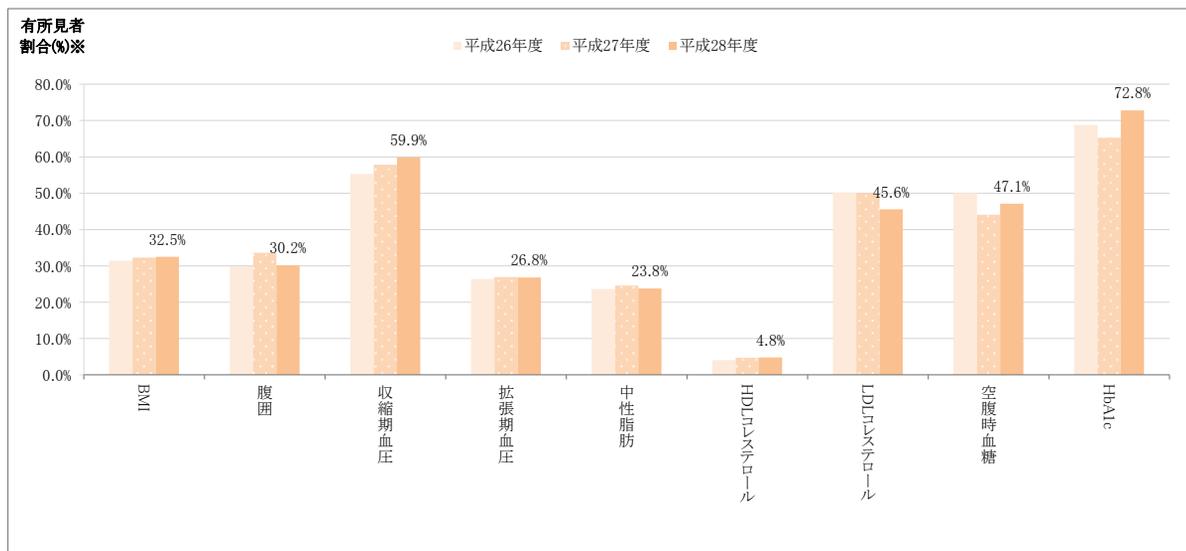
※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、  
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、  
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

## 年度別 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、  
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、  
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

## (2) 質問別回答状況

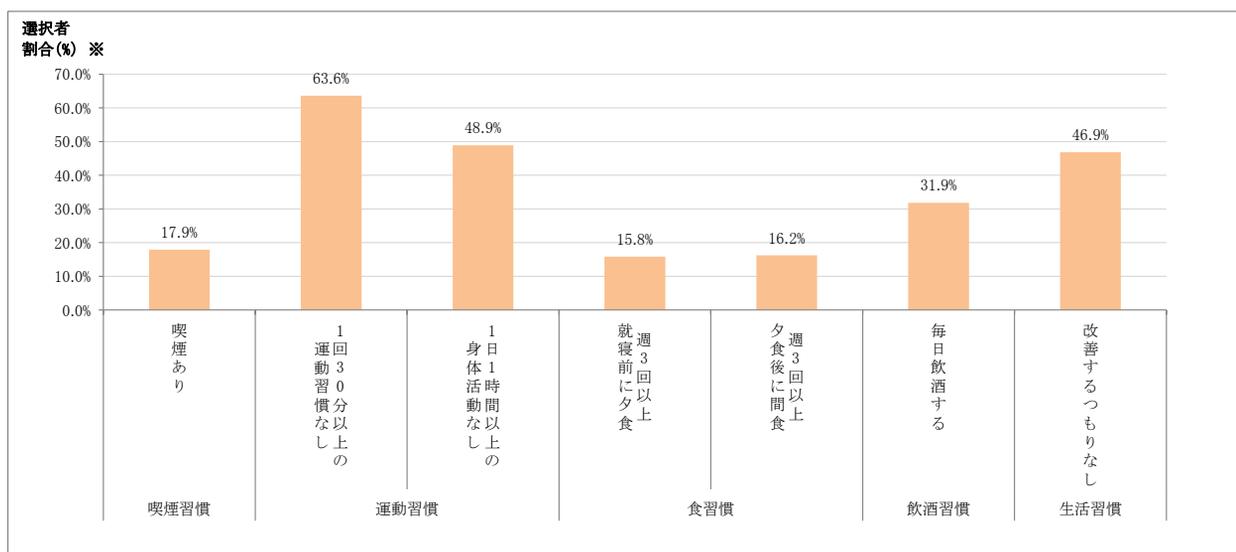
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況は以下の通りである。

### 質問別 回答状況

質問の選択肢	喫煙習慣	運動習慣	
	喫煙あり	1回30分以上の運動習慣なし	1日1時間以上の身体活動なし
質問回答者数(人) ※	1,284	1,257	1,257
選択者数(人) ※	230	800	615
選択者割合(%) ※	17.9%	63.6%	48.9%

質問の選択肢	食習慣		飲酒習慣	生活習慣
	週3回以上就寝前に夕食	週3回以上夕食後に間食	毎日飲酒する	改善するつもりなし
質問回答者数(人) ※	1,257	1,257	1,284	1,255
選択者数(人) ※	199	204	409	588
選択者割合(%) ※	15.8%	16.2%	31.9%	46.9%

### 質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況を年度別に示す。

## 年度・質問別 回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
喫煙習慣	喫煙あり	質問回答者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
		選択者数(人) ※	191	217	230
		選択者割合(%) ※	15.5%	17.0%	17.9%
運動習慣	1回30分以上の運動習慣なし	質問回答者数(人) ※	1,200	1,247	1,257
		選択者数(人) ※	802	838	800
		選択者割合(%) ※	66.8%	67.2%	63.6%
	1日1時間以上の身体活動なし	質問回答者数(人) ※	1,200	1,247	1,257
		選択者数(人) ※	565	551	615
		選択者割合(%) ※	47.1%	44.2%	48.9%
食習慣	週3回以上就寝前に夕食	質問回答者数(人) ※	1,199	1,248	1,257
		選択者数(人) ※	157	169	199
		選択者割合(%) ※	13.1%	13.5%	15.8%
	週3回以上夕食後に間食	質問回答者数(人) ※	1,199	1,247	1,257
		選択者数(人) ※	172	190	204
		選択者割合(%) ※	14.3%	15.2%	16.2%
飲酒習慣	毎日飲酒する	質問回答者数(人) ※	1,200	1,248	1,284
		選択者数(人) ※	333	373	409
		選択者割合(%) ※	27.8%	29.9%	31.9%
生活習慣	改善するつもりなし	質問回答者数(人) ※	1,195	1,240	1,255
		選択者数(人) ※	551	575	588
		選択者割合(%) ※	46.1%	46.4%	46.9%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

喫煙あり

…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

1回30分以上の運動習慣なし

…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

1日1時間以上の身体活動なし

…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

週3回以上就寝前に夕食

…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

週3回以上夕食後に間食

…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

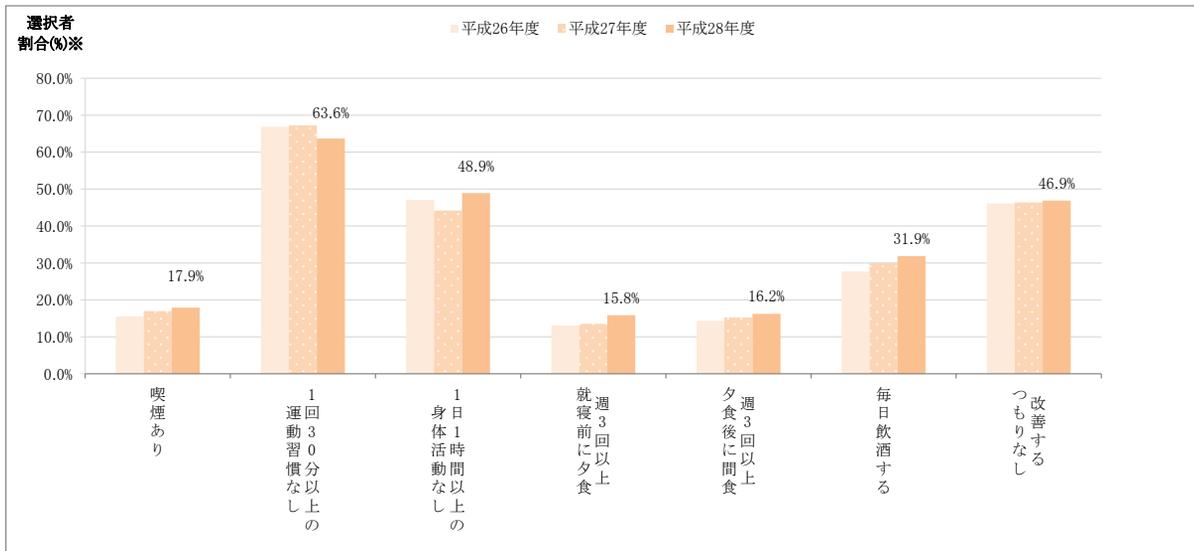
毎日飲酒する

…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。

改善するつもりなし

…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

## 年度・質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

### 質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

### (3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を以下に示す。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査受診者全体の61.8%である。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査未受診者全体の47.9%である。

#### 特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況

	人数(人)	構成比(%)	生活習慣病医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	1,284	34.7%	789,872	74,839,955	75,629,827
健診未受診者	2,421	65.3%	7,780,837	120,962,763	128,743,600
合計	3,705		8,570,709	195,802,718	204,373,427

	生活習慣病患者数 ※						生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
	入院		入院外		合計 ※		入院	入院外	合計
	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)			
健診受診者	29	2.3%	793	61.8%	793	61.8%	27,237	94,376	95,372
健診未受診者	117	4.8%	1,155	47.7%	1,160	47.9%	66,503	104,730	110,986
合計	146	3.9%	1,948	52.6%	1,953	52.7%	58,703	100,515	104,646

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

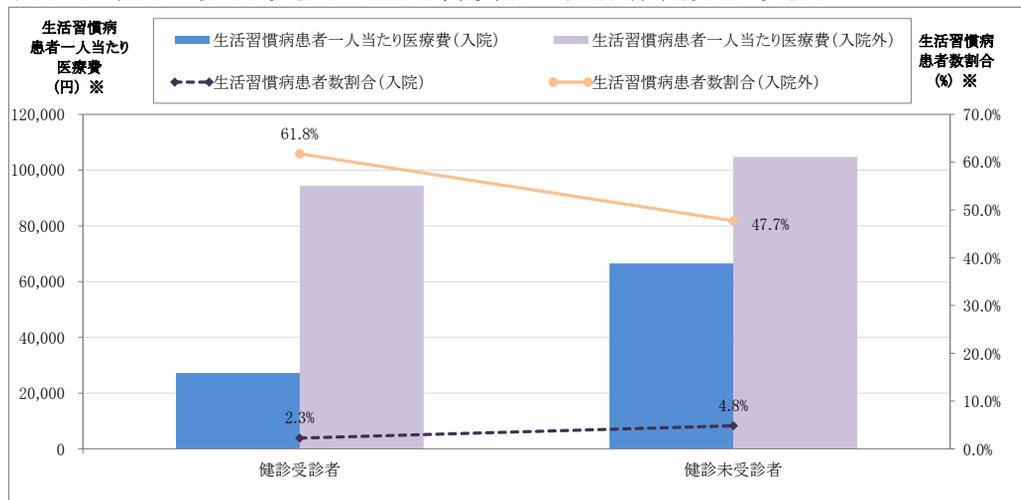
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区分けなく集計した実人数。

#### 特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

### 3. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策

---

課題と対策は以下の通りである。

#### ◆特定健康診査受診率

平成28年度特定健康診査受診率37.5%は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60%に未到達である。受診率向上を目指し、受診勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

#### ◆有所見者の状況

HbA1c、収縮期血圧、空腹時血糖の有所見者割合が高い。特定健康診査の結果を活用することで被保険者に生活習慣を見直すきっかけを提供し、生活習慣病を予防する。

※健康診査データより算出

#### ◆質問票の回答状況

喫煙習慣では「喫煙あり」17.9%、飲酒習慣では「毎日飲酒する」31.9%、生活習慣では「改善するつもりなし」46.9%である。ポピュレーションアプローチで生活習慣改善を促す取り組みが必要である。

※健康診査データより算出

# 第4章 特定保健指導の実施状況

## 1. 特定保健指導の実施率

平成20年度から平成29年度における、特定保健指導の実施状況等は以下の通りである。

### 特定保健指導実施率及び目標値

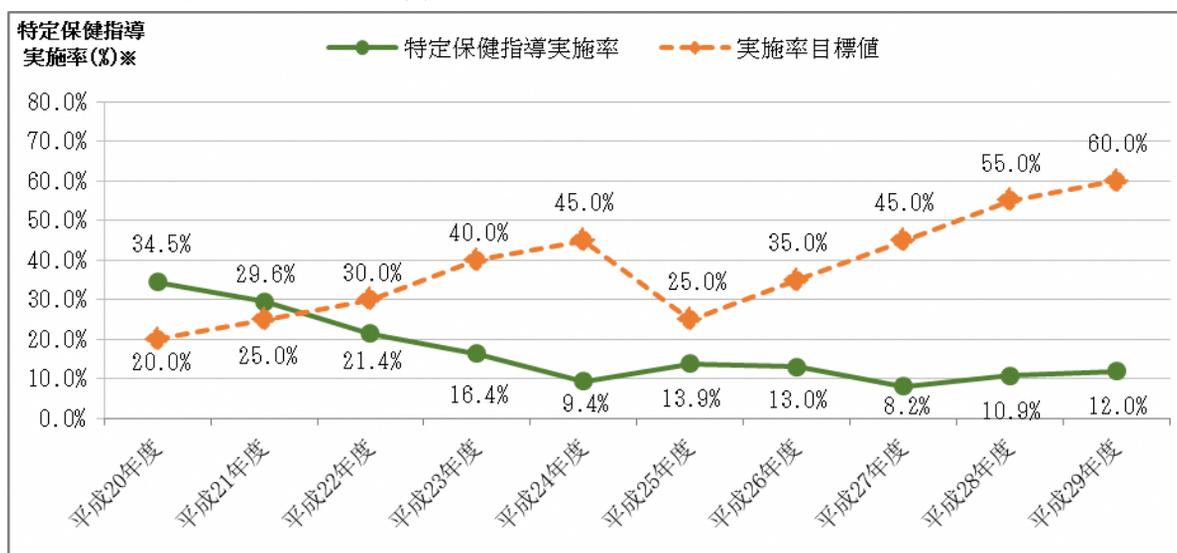
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特定保健指導対象者数(人)	148	152	168	165	170
特定保健指導利用者数(人)	84	42	48	28	28
特定保健指導実施者数(人)※	51	45	36	27	16
特定保健指導実施率(%)※	34.5%	29.6%	21.4%	16.4%	9.4%
実施率目標値(%)	20.0%	25.0%	30.0%	40.0%	45.0%
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み値)
特定保健指導対象者数(人)	158	146	183	128	125
特定保健指導利用者数(人)	27	15	18	16	22
特定保健指導実施者数(人)※	22	19	15	14	15
特定保健指導実施率(%)※	13.9%	13.0%	8.2%	10.9%	12.0%
実施率目標値(%)	25.0%	35.0%	45.0%	55.0%	60.0%

特定保健指導対象者数、特定保健指導利用者数、特定保健指導実施者数、特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施者数…特定保健指導を終了した人数。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

### 特定保健指導実施率及び目標値



特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

支援レベル別の特定保健指導の実施状況等は以下の通りである。

## 積極的支援実施状況

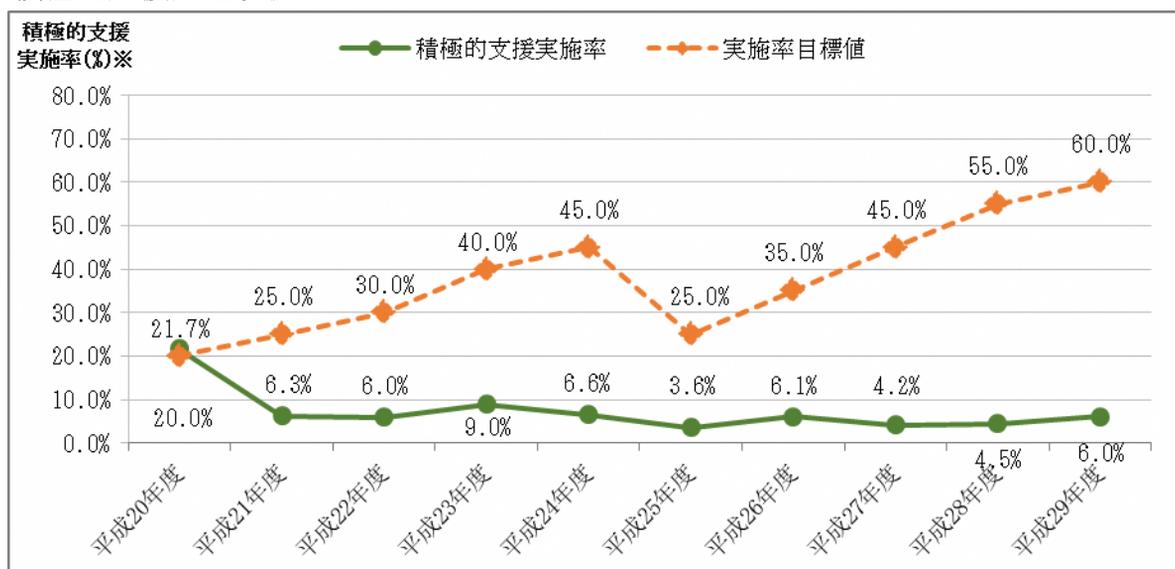
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
積極的支援対象者数(人)	46	48	67	67	61
積極的支援利用者数(人)	19	7	9	8	5
積極的支援実施者数(人)※	10	3	4	6	4
積極的支援実施率(%)※	21.7%	6.3%	6.0%	9.0%	6.6%
実施率目標値(%)	20.0%	25.0%	30.0%	40.0%	45.0%
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み値)
積極的支援対象者数(人)	56	49	72	44	50
積極的支援利用者数(人)	4	1	4	5	5
積極的支援実施者数(人)※	2	3	3	2	3
積極的支援実施率(%)※	3.6%	6.1%	4.2%	4.5%	6.0%
実施率目標値(%)	25.0%	35.0%	45.0%	55.0%	60.0%

積極的支援対象者数、積極的支援利用者数、積極的支援実施者数、積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施者数…積極的支援を終了した人数。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

## 積極的支援実施状況



積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

## 動機付け支援実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
動機付け支援対象者数(人)	102	104	101	98	109
動機付け支援利用者数(人)	65	35	39	20	23
動機付け支援実施者数(人)※	41	42	32	21	12
動機付け支援実施率(%)※	40.2%	40.4%	31.7%	21.4%	11.0%
実施率目標値(%)	20.0%	25.0%	30.0%	40.0%	45.0%

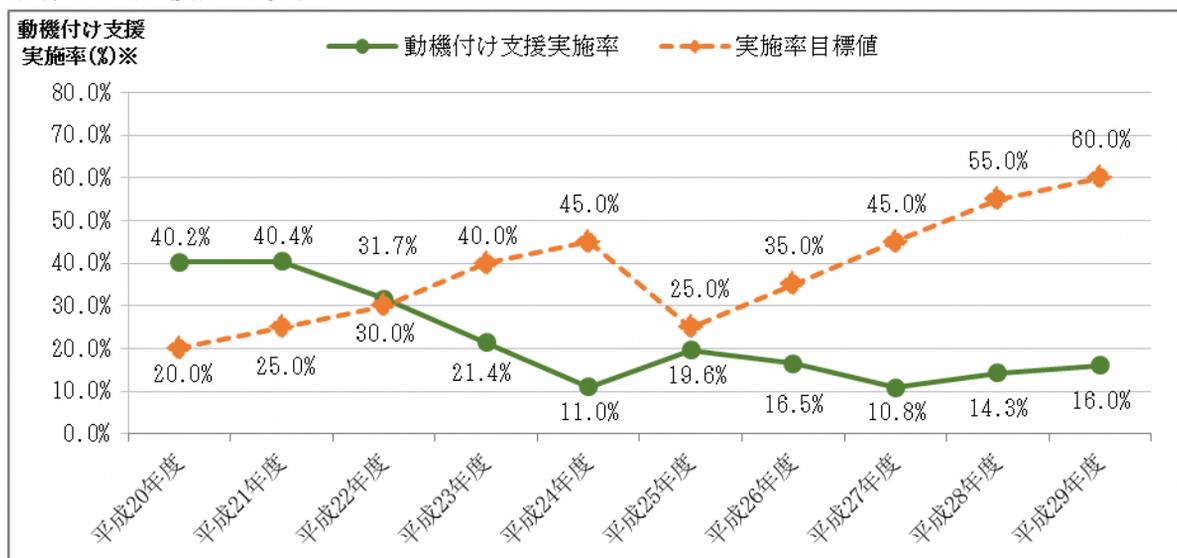
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み値)
動機付け支援対象者数(人)	102	97	111	84	75
動機付け支援利用者数(人)	23	14	14	11	17
動機付け支援実施者数(人)※	20	16	12	12	12
動機付け支援実施率(%)※	19.6%	16.5%	10.8%	14.3%	16.0%
実施率目標値(%)	25.0%	35.0%	45.0%	55.0%	60.0%

動機付け支援対象者数、動機付け支援利用者数、動機付け支援実施者数、動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施者数…動機付け支援を終了した人数。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

## 動機付け支援実施状況



動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

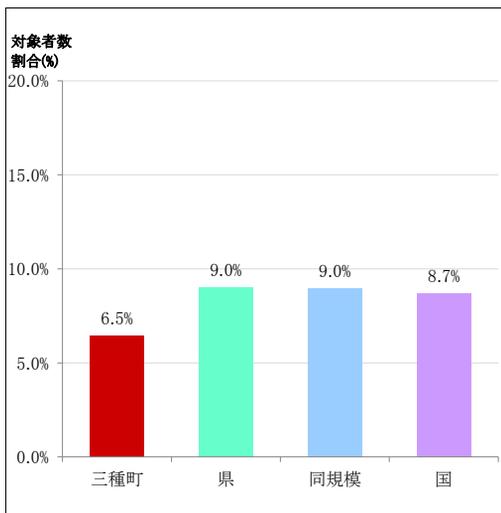
次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。平成28年度における、特定保健指導の実施状況は以下の通りである。

### 特定保健指導実施状況(平成28年度)

	動機付け支援 対象者数割合	積極的支援 対象者数割合	支援対象者数割合	特定保健指導 実施率
三種町	6.5%	3.5%	9.9%	7.0%
県	9.0%	3.3%	12.3%	8.1%
同規模	9.0%	3.3%	12.3%	10.4%
国	8.7%	3.2%	11.9%	4.1%

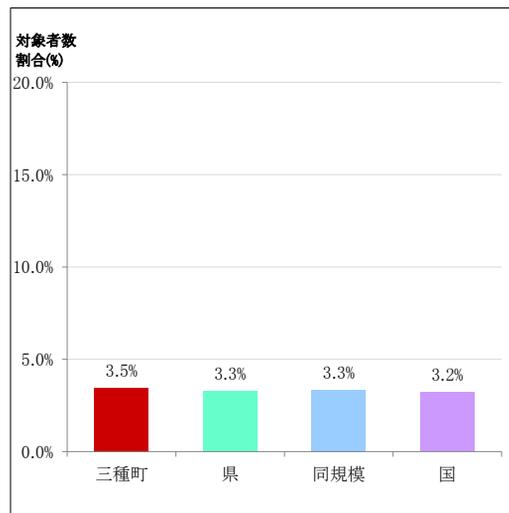
動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。  
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

### 動機付け支援対象者数割合(平成28年度)



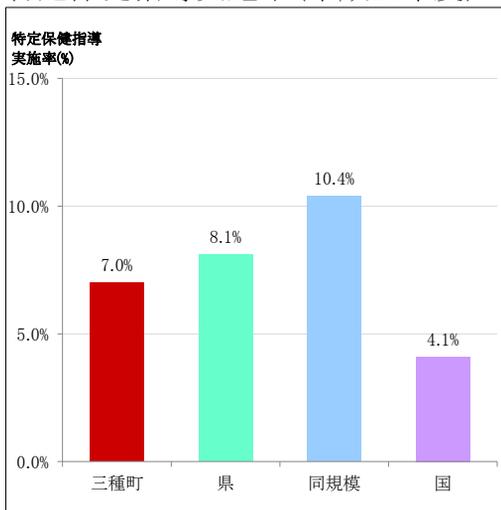
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

### 積極的支援対象者数割合(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

### 特定保健指導実施率(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本町の平成26年度から平成28年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示す。  
平成28年度の特定保健指導実施率7.0%は平成26年度9.6%より2.6ポイント低下している。

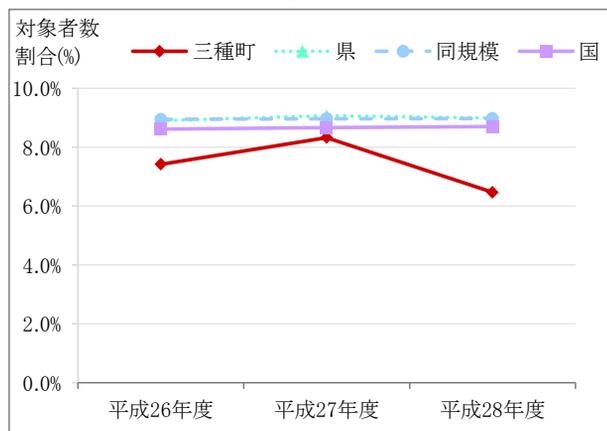
### 年度別 特定保健指導実施状況

	動機付け支援対象者数割合			積極的支援対象者数割合			支援対象者数割合			特定保健指導実施率		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
三種町	7.4%	8.3%	6.5%	3.7%	5.4%	3.5%	11.2%	13.7%	9.9%	9.6%	8.7%	7.0%
県	8.9%	9.1%	9.0%	3.5%	3.4%	3.3%	12.4%	12.5%	12.3%	17.9%	17.4%	8.1%
同規模	8.9%	9.0%	9.0%	3.7%	3.4%	3.3%	12.6%	12.4%	12.3%	32.4%	35.5%	10.4%
国	8.6%	8.7%	8.7%	3.4%	3.3%	3.2%	12.0%	12.0%	11.9%	19.9%	20.2%	4.1%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

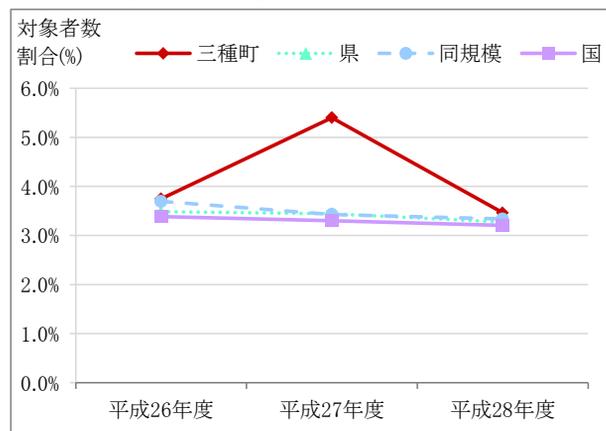
出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

### 年度別 動機付け支援対象者数割合



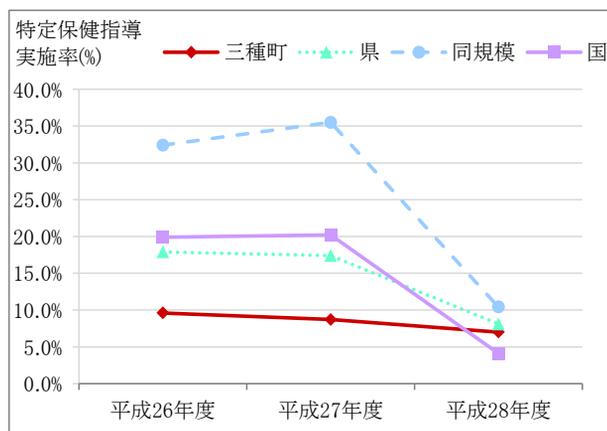
出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

### 年度別 積極的支援対象者数割合



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

### 年度別 特定保健指導実施率



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

## 2. 特定保健指導の効果分析

特定保健指導の効果について、平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況より分析する。基準該当240人、予備群該当115人である。

### メタボリックシンドローム該当状況

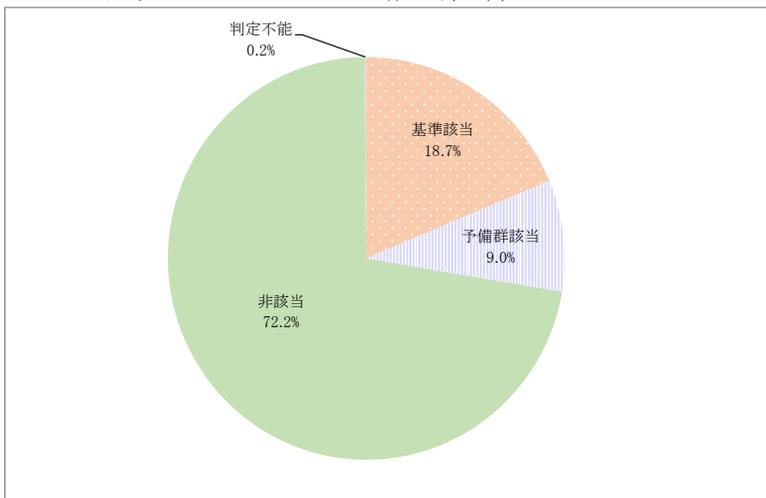
	特定健康診査 受診者(人)	該当レベル			
		基準該当	予備群該当	非該当	判定不能
該当者数(人)	1,284	240	115	927	2
割合※(%)	-	18.7%	9.0%	72.2%	0.2%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

### メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

### ※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②脂質 ③血圧)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示す。平成28年度基準該当18.7%は平成26年度18.8%より低下しており、平成28年度予備群該当9.0%は平成26年度8.5%より上昇している。

### 年度別 メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診受診者数(人)
平成26年度	1,231
平成27年度	1,279
平成28年度	1,284

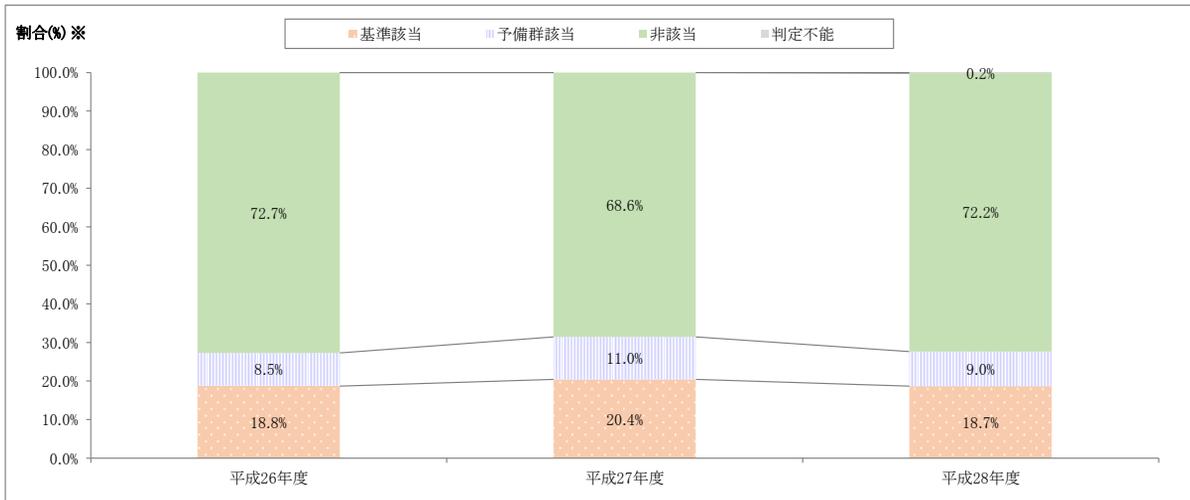
年度	基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
	人数(人)	割合(%) ※						
平成26年度	231	18.8%	105	8.5%	895	72.7%	0	0.0%
平成27年度	261	20.4%	141	11.0%	877	68.6%	0	0.0%
平成28年度	240	18.7%	115	9.0%	927	72.2%	2	0.2%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

### 年度別 メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

### 3. 特定保健指導対象者の分析

#### (1) 保健指導レベル該当状況

平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、保健指導レベル該当状況は以下の通りである。積極的支援対象者は43人、動機付け支援対象者は80人である。

#### 保健指導レベル該当状況

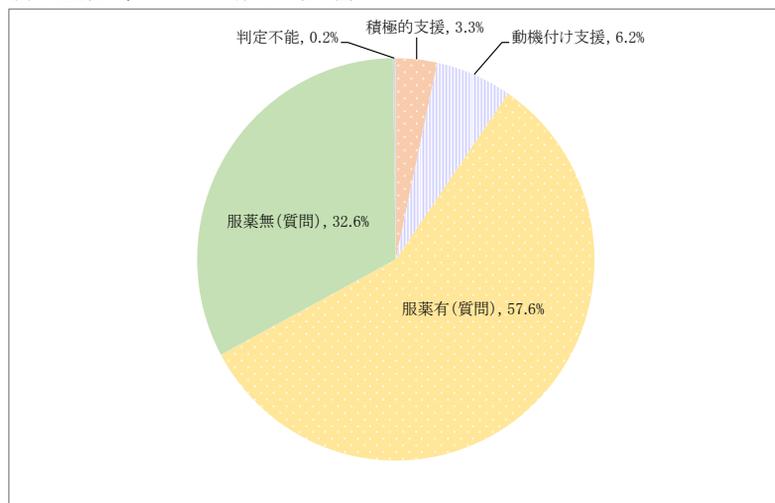
	健診受診者数 (人)	該当レベル					判定不能
		特定保健指導対象者(人)			情報提供		
		積極的支援	動機付け支援	服薬有(質問)	服薬無(質問)		
該当者数(人)	1,284	123	43	80	739	419	3
割合※(%)	-	9.6%	3.3%	6.2%	57.6%	32.6%	0.2%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

#### 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

#### ※特定保健指導の対象者(階層化の基準)

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血压		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm(男性) ≥90cm(女性)	2つ以上該当	あり	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	あり	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	なし		
	1つ該当	なし		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血压:収縮期血压130mmHg以上、または拡張期血压85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

また、年齢階層別保健指導レベル該当状況は以下の通りである。

### 年齢階層別 保健指導レベル該当状況

年齢階層	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
40歳～44歳	36	11	10	27.8%	1	2.8%
45歳～49歳	32	9	7	21.9%	2	6.3%
50歳～54歳	42	5	5	11.9%	0	0.0%
55歳～59歳	98	10	7	7.1%	3	3.1%
60歳～64歳	244	23	14	5.7%	9	3.7%
65歳～69歳	486	42	0	0.0%	42	8.6%
70歳～	346	23	0	0.0%	23	6.6%
合計	1,284	123	43	3.3%	80	6.2%

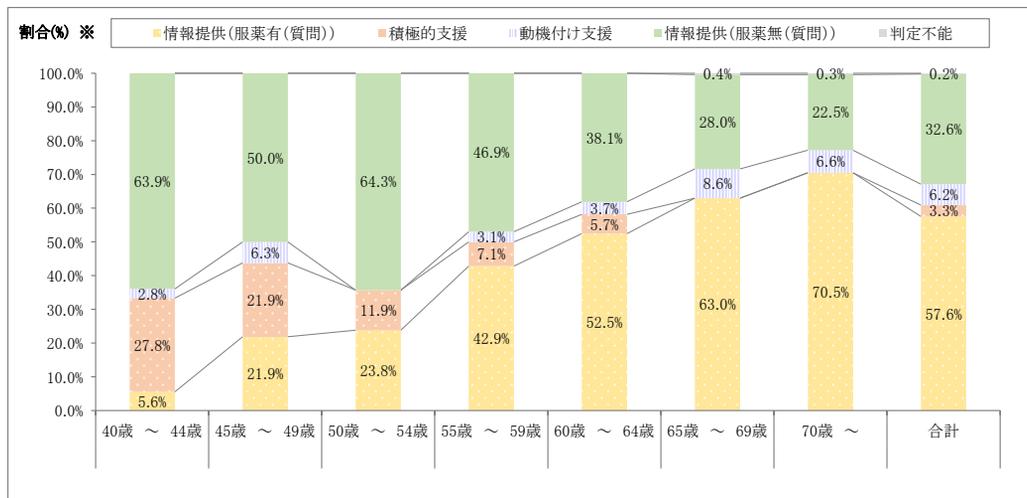
年齢階層	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳～44歳	36	2	5.6%	23	63.9%	0	0.0%
45歳～49歳	32	7	21.9%	16	50.0%	0	0.0%
50歳～54歳	42	10	23.8%	27	64.3%	0	0.0%
55歳～59歳	98	42	42.9%	46	46.9%	0	0.0%
60歳～64歳	244	128	52.5%	93	38.1%	0	0.0%
65歳～69歳	486	306	63.0%	136	28.0%	2	0.4%
70歳～	346	244	70.5%	78	22.5%	1	0.3%
合計	1,284	739	57.6%	419	32.6%	3	0.2%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

### 年齢階層別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

平成26年度から平成28年度における、保健指導レベル該当状況を年度別に示す。平成28年度積極的支援43人は平成26年度52人より減少しており、平成28年度動機付け支援80人は平成26年度91人より減少している。

### 年度別 保健指導レベル該当状況

年度	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
平成26年度	1,231	143	52	4.2%	91	7.4%
平成27年度	1,279	174	71	5.6%	103	8.1%
平成28年度	1,284	123	43	3.3%	80	6.2%

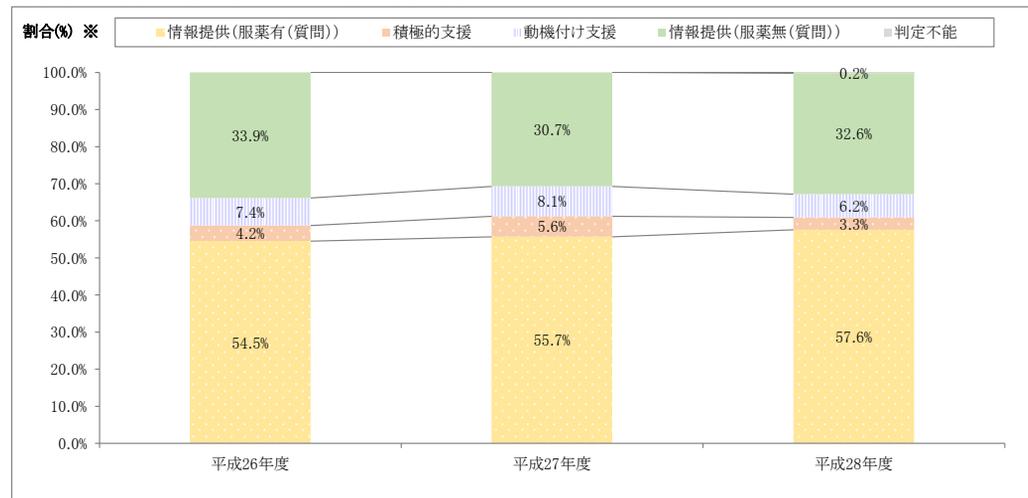
年度	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成26年度	1,231	671	54.5%	417	33.9%	0	0.0%
平成27年度	1,279	712	55.7%	393	30.7%	0	0.0%
平成28年度	1,284	739	57.6%	419	32.6%	3	0.2%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

### 年度別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

## (2) 特定保健指導リスク因子別該当状況

平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況を以下に示す。

### 特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導対象者	リスク判定 ※ (該当に●)				リスク因子数	リスク因子組み合わせ	対象者	
	① 血糖	② 血圧	③ 脂質	④ 喫煙			123人	
積極的支援	●	●	●	●	因子数4	血糖+血圧+脂質+喫煙	5人	43人 35%
	●	●	●		因子数3	血糖+血圧+脂質	5人	
	●	●		●		血糖+血圧+喫煙	1人	
	●		●	●		血糖+脂質+喫煙	6人	
		●	●	●		血圧+脂質+喫煙	7人	
	●	●				因子数2	血糖+血圧	
	●		●		血糖+脂質		1人	
		●	●		血圧+脂質		2人	
	●			●	血糖+喫煙		0人	
		●		●	血圧+喫煙		3人	
			●	●	因子数1	脂質+喫煙	3人	
	●					血糖	0人	
		●				血圧	0人	
			●			脂質	0人	
			●	喫煙	0人			
				因子数0	なし	0人		
動機付け支援	●	●	●	●	因子数4	血糖+血圧+脂質+喫煙	2人	80人 65%
	●	●	●		因子数3	血糖+血圧+脂質	9人	
	●	●		●		血糖+血圧+喫煙	0人	
	●		●	●		血糖+脂質+喫煙	2人	
		●	●	●		血圧+脂質+喫煙	2人	
	●	●				因子数2	血糖+血圧	
	●		●		血糖+脂質		6人	
		●	●		血圧+脂質		3人	
	●			●	血糖+喫煙		2人	
		●		●	血圧+喫煙		4人	
			●	●	因子数1	脂質+喫煙	0人	
	●					血糖	7人	
		●				血圧	19人	
			●			脂質	4人	
			●	喫煙	0人			
				因子数0	なし	0人		

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

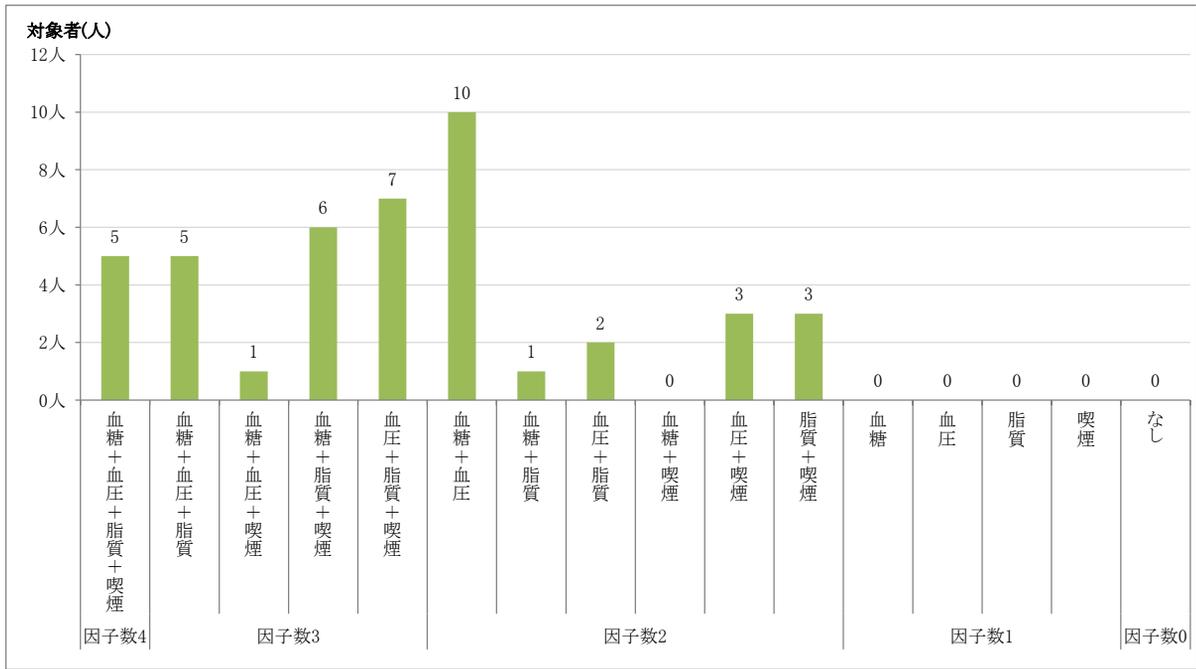
資格確認日…平成29年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。

リスク判定の詳細は以下の通りとする。

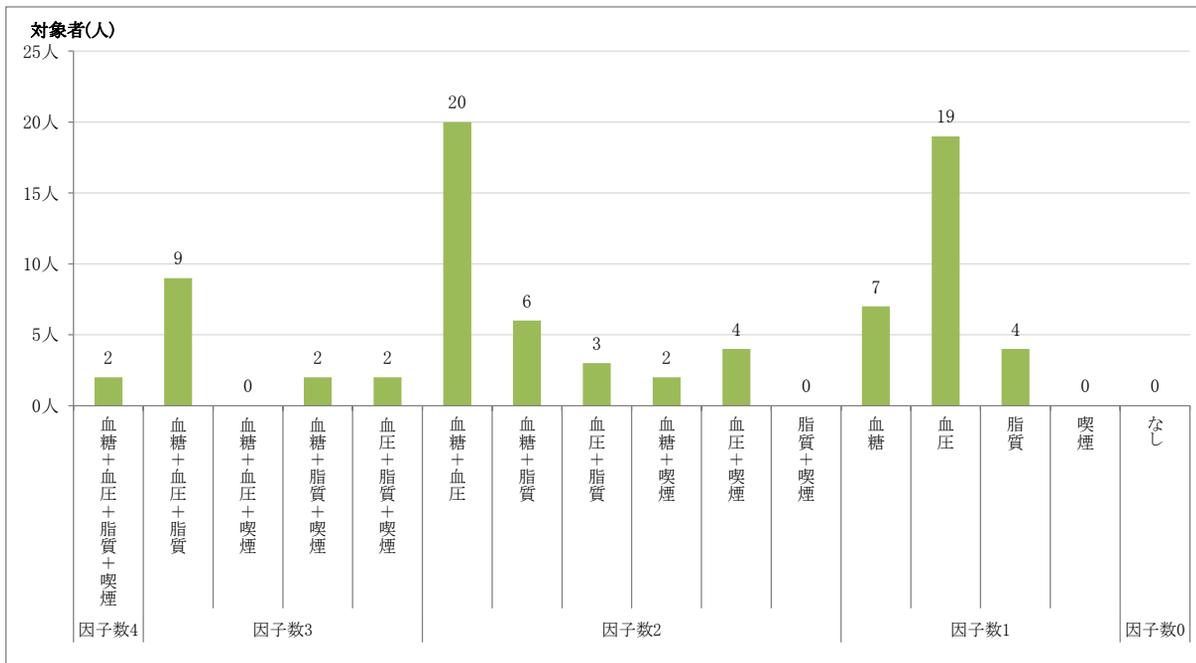
- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

## 積極的支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。  
資格確認日…平成29年3月31日時点。

## 動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。  
資格確認日…平成29年3月31日時点。

### (3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較

平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)の積極的支援及び動機付け支援の該当者を「対象者」とし、情報提供の該当者を「非対象者」とする。ただし、情報提供の該当者には質問票で服薬有と回答した者が含まれるため、「非対象者」を「非対象者(服薬有)」と「非対象者(服薬無)」に分ける。特定保健指導により「対象者」の生活習慣改善を促し、服薬開始を防ぐことが重要である。

#### 特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病医療費

		人数(人)	生活習慣病医療費(円) ※			生活習慣病患者数(人) ※		
			入院	入院外	合計	入院	入院外	合計 ※
対象者	積極的支援、動機付け支援	123	0	1,015,533	1,015,533	0	16	16
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	419	42,558	1,941,340	1,983,898	3	41	41
	情報提供 (服薬有(質問))	739	747,314	71,752,888	72,500,202	26	734	734

		人数(人)	生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
対象者	積極的支援、動機付け支援	123	0	63,471	63,471
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	419	14,186	47,350	48,388
	情報提供 (服薬有(質問))	739	28,743	97,756	98,774

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

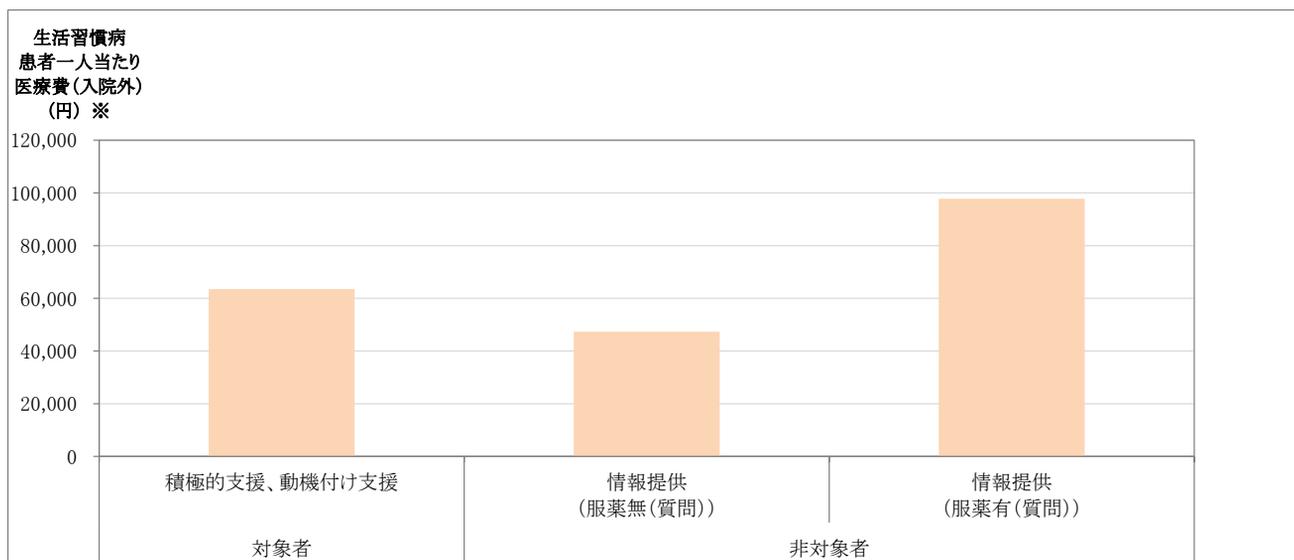
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区別なく集計した実人数。

#### 特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病患者一人当たり医療費(入院外)



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

## 4. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策

---

課題と対策は以下の通りである。

### ◆特定保健指導実施率

平成28年度特定保健指導実施率7.0%は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60%に未到達である。実施率向上を目指し、利用勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

### ◆メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当状況

メタボリックシンドローム基準該当割合は18.7%、予備群該当割合は9.0%である。また、積極的支援対象者割合は3.3%、動機付け支援対象者割合は6.2%である。メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当者数を減少させるため、年齢が比較的若い対象者に対して優先的に指導する等、効果的・効率的な特定保健指導を実施する必要がある。

※健康診査データより算出

# 第5章 特定健康診査等実施計画

## 1. 目標

国では、市区町村国保において、計画期間の最終年度である平成35年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上を達成することとしている。本町においては各年度の目標値を以下の通り設定する。

目標値

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成35年度 (国基準)
特定健康診査受診率(%)	39.5%	41.0%	42.5%	44.0%	45.5%	47.0%	60.0%以上
特定保健指導実施率(%)	13.0%	14.0%	15.0%	16.0%	17.0%	18.0%	60.0%以上
特定保健指導対象者の 減少率(%)※						25.0%	25.0%以上

※平成20年度比

## 2. 対象者数推計

### (1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示す。

#### 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査対象者数(人)	3,331	3,298	3,265	3,232	3,200	3,168
特定健康診査受診率(%) (目標値)	39.5%	41.0%	42.5%	44.0%	45.5%	47.0%
特定健康診査受診者数(人)	1,316	1,352	1,388	1,422	1,456	1,489

#### 年齢階層別 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査 対象者数(人)	40歳～64歳	1,488	1,401	1,290	1,213	1,157	1,078
	65歳～74歳	1,843	1,897	1,975	2,019	2,043	2,090
特定健康診査 受診者数(人)	40歳～64歳	476	490	503	509	520	517
	65歳～74歳	840	862	885	913	936	972

## (2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示す。

### 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定保健指導対象者数(人)	126	126	127	127	128	128
特定保健指導実施率(%) (目標値)	13.0%	14.0%	15.0%	16.0%	17.0%	18.0%
特定保健指導実施者数(人)	16	18	19	20	22	23

### 支援レベル別 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

			平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
積極的 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	42	42	43	43	43	43
	実施者数(人)	40歳～64歳	6	7	7	8	8	9
動機付け 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	16	16	16	16	16	16
		65歳～74歳	68	68	69	69	69	69
	実施者数(人)	40歳～64歳	1	2	2	2	2	2
		65歳～74歳	9	9	10	10	12	12

### 3. 実施方法

#### (1) 特定健康診査の実施方法

##### ア. 対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者(実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む)。ただし、妊産婦、刑務所入所者、海外在住、長期入院等厚生労働省令で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとする。

##### イ. 実施場所

委託契約を結んだ医療機関等で実施する。

##### ウ. 実施項目

国が定める対象者全員に実施する「基本的な健診項目」と、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」および町が独自に実施する「追加健診項目」に基づき実施する。

##### 健診項目

■ 基本的な健診項目(全員に実施)
○質問票(服薬歴、喫煙歴等) ○身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
○血圧測定 ○理学的検査(身体診察) ○尿検査(尿糖、尿蛋白)
○血液検査
・脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
・血糖検査(空腹時血糖またはHbA1c)
・肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、 $\gamma$ -GT( $\gamma$ -GTP))
■ 詳細な健診項目(医師が必要と判断した場合に実施)
○心電図 ○眼底検査 ○貧血検査(赤血球、血色素量、ヘマトクリット値)
○血清クレアチニン検査(eGFRによる腎機能の評価を含む)
■ 追加健診項目(町独自で追加実施)
○血清尿酸検査

##### エ. 実施時期

4月から3月に実施する。

##### オ. 案内方法

対象者に、特定健康診査受診券と受診案内を個別に発送する。また、広報やホームページ等で周知を図る。

## (2) 特定保健指導の実施方法

### ア. 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を踏まえ、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、対象者を抽出する。

ただし、質問票により服薬中と判断された者は、医療機関における継続的な医学的管理のもとでの指導が適当であるため、対象者から除くこととする。また、65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみ実施する。

### 特定保健指導対象者の選定基準

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上該当	/	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	あり なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	/	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	あり なし		
	1つ該当	/		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

### イ. 実施場所

特定健診を集団健診・個別医療機関で受診し、指導対象となった場合は三種町で実施する。

特定健診を人間ドックとして受診し、指導対象となった場合は委託契約を結んだ医療機関で実施する。

## ウ. 実施項目

保健指導レベルに応じた内容の保健指導を実施する。

### 保健指導の内容

	支援形態	支援内容
積極的支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね 80分以上のグループ支援。  b. 3カ月以上の継続支援 個別支援、グループ支援の他、電 話、e-mail等の通信手段を組み合 わせて行う。  c. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。	特定健康診査の結果から、対象者自ら が自分の身体に起こっている変化を理 解し、生活習慣改善の必要性を実感で きるような働きかけを行う。また、具 体的に実践可能な行動目標を対象者が 選択できるように支援する。 支援者は目標達成のために必要な支援 計画を立て、行動が継続できるように 定期的・継続的に介入する。
動機付け支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね 80分以上のグループ支援。  b. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。	対象者自らが、自分の生活習慣の改善 すべき点を自覚することで行動目標を 設定し、目標達成に向けた取り組みが 継続できるように動機付け支援を行う。

## エ. 実施時期

4月から3月に実施する。

## オ. 案内方法

対象者に対して勧奨をする。

特定健診を集団健診・個別医療機関で受診し、指導対象となった場合は  
三種町から初回面談の勧奨通知を発送する。

特定健診を人間ドックとして受診し、指導対象となった場合は  
委託契約を結んだ医療機関より直接勧奨する。

## 4. 実施スケジュール

	実施項目	当年度												次年度			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
特定健康 診査	対象者抽出		←	→													
	受診券送付		←	→													
	特定健康診査実施	←															→
	未受診者受診勧奨								←	→							
特定保健 指導	対象者抽出		←														→
	特定保健指導実施	←															→
	未利用者利用勧奨	←															→
前年度の評価							←	→									
次年度の計画									←	→							

## 1. 個人情報の保護

---

### (1) 個人情報保護関係規定の遵守

個人情報の保護に関する法律及び同法に基づくガイドライン等に準じて、厳格な運用管理を行い、役員・職員の義務(データの正確性の確保、漏洩防止措置、従業員の監督、委託先の監督)について周知を図る。

また、外部委託を行う場合は個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に明示し、委託先の契約遵守状況を管理する。

### (2) データの管理

特定健康診査・特定保健指導結果のデータの保存年限は原則5年とし、保存期間経過後適切に破棄する。また、他の医療保険に異動する等で被保険者でなくなった場合は、異動年度の翌年度末まで保管し、その後適切に破棄する。

## 2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知

---

法第19条3において、「保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。」とあるため、広報、ホームページ等で公表し、広く周知を図る。

## 3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

---

### (1) 評価

特定健康診査の受診率、特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等について、客観的に評価を行う。

### (2) 計画の見直し

計画の見直しについては、毎年度目標の達成状況を評価し、必要に応じて見直しを行うものとする。

## 4. 事業運営上の留意事項

---

### (1) 各種検(健)診等との連携

特定健康診査の実施に当たっては、健康増進法及び介護保険法に基づき実施する検(健)診等についても可能な限り連携して実施するものとする。

### (2) 健康づくり事業との連携

特定健康診査・特定保健指導の対象となる年代だけでなく、生活習慣病予防のためには、40歳より若い世代へ働きかけ、生活習慣病のリスクの周知や日々の生活スタイルを見直していくことが重要になる。そのためには、関係部署が実施する保健事業とも連携しながら、生活習慣病予防を推進していく必要がある。

# 年度別 特定健康診査結果分析

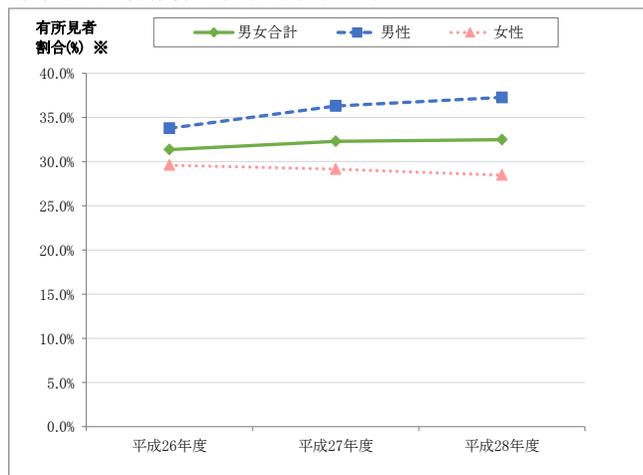
## 1. 有所見者割合

平成26年度から平成28年度の特定健康診査受診者における有所見者割合を年度別に示す。

### 年度別 有所見者割合(BMI)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	386	413	417
	有所見者割合(%) ※	31.4%	32.3%	32.5%
男性	対象者数(人) ※	518	562	585
	有所見者数(人) ※	175	204	218
	有所見者割合(%) ※	33.8%	36.3%	37.3%
女性	対象者数(人) ※	713	717	699
	有所見者数(人) ※	211	209	199
	有所見者割合(%) ※	29.6%	29.1%	28.5%

### 年度別 有所見者割合(BMI)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

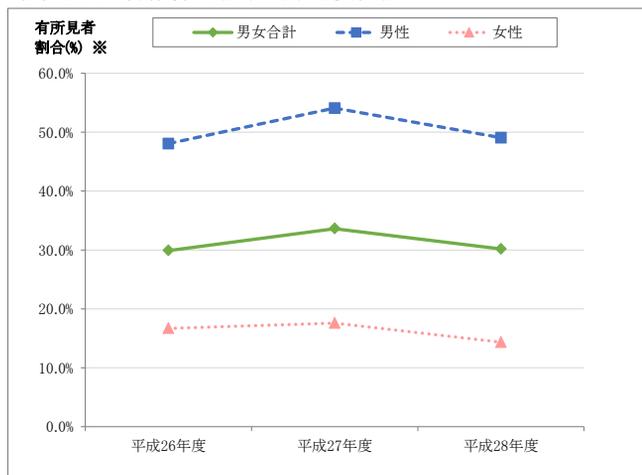
保健指導判定値により有所見を判定する。

BMI:25以上

## 年度別 有所見者割合(腹囲)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,283
	有所見者数(人) ※	368	430	387
	有所見者割合(%) ※	29.9%	33.6%	30.2%
男性	対象者数(人) ※	518	562	585
	有所見者数(人) ※	249	304	287
	有所見者割合(%) ※	48.1%	54.1%	49.1%
女性	対象者数(人) ※	713	717	698
	有所見者数(人) ※	119	126	100
	有所見者割合(%) ※	16.7%	17.6%	14.3%

## 年度別 有所見者割合(腹囲)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

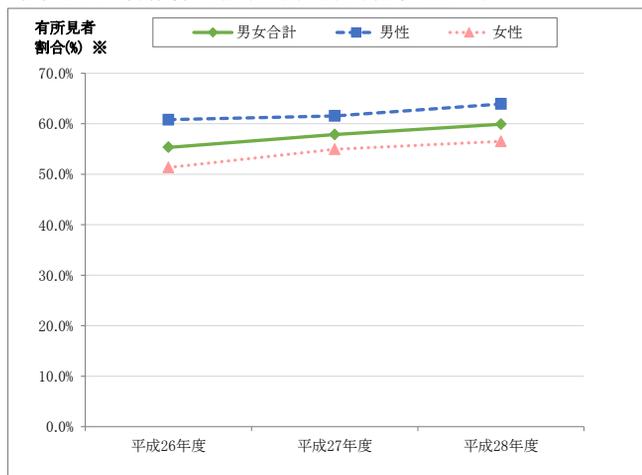
保健指導判定値により有所見を判定する。

腹囲: 男性85cm以上、 女性90cm以上

## 年度別 有所見者割合(収縮期血圧)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	681	740	769
	有所見者割合(%) ※	55.3%	57.9%	59.9%
男性	対象者数(人) ※	518	562	585
	有所見者数(人) ※	315	346	374
	有所見者割合(%) ※	60.8%	61.6%	63.9%
女性	対象者数(人) ※	713	717	699
	有所見者数(人) ※	366	394	395
	有所見者割合(%) ※	51.3%	55.0%	56.5%

## 年度別 有所見者割合(収縮期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

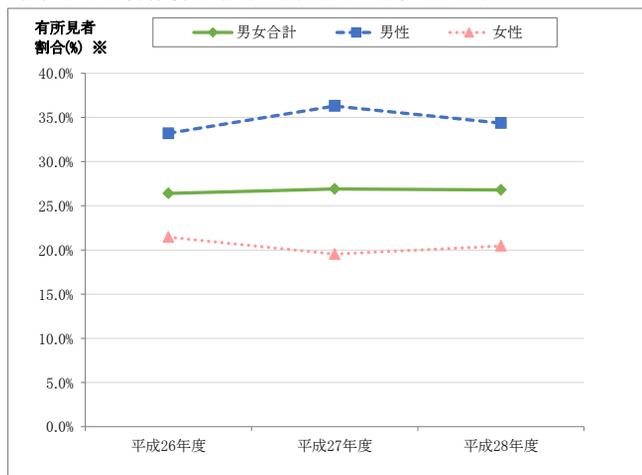
保健指導判定値により有所見を判定する。

収縮期血圧:130mmHg以上

## 年度別 有所見者割合(拡張期血圧)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	325	344	344
	有所見者割合(%) ※	26.4%	26.9%	26.8%
男性	対象者数(人) ※	518	562	585
	有所見者数(人) ※	172	204	201
	有所見者割合(%) ※	33.2%	36.3%	34.4%
女性	対象者数(人) ※	713	717	699
	有所見者数(人) ※	153	140	143
	有所見者割合(%) ※	21.5%	19.5%	20.5%

## 年度別 有所見者割合(拡張期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

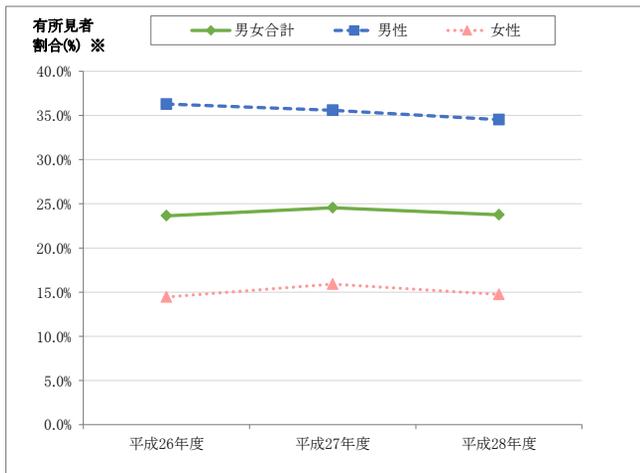
保健指導判定値により有所見を判定する。

拡張期血圧:85mmHg以上

## 年度別 有所見者割合(中性脂肪)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	291	314	305
	有所見者割合(%) ※	23.6%	24.6%	23.8%
男性	対象者数(人) ※	518	562	585
	有所見者数(人) ※	188	200	202
	有所見者割合(%) ※	36.3%	35.6%	34.5%
女性	対象者数(人) ※	713	717	699
	有所見者数(人) ※	103	114	103
	有所見者割合(%) ※	14.4%	15.9%	14.7%

## 年度別 有所見者割合(中性脂肪)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

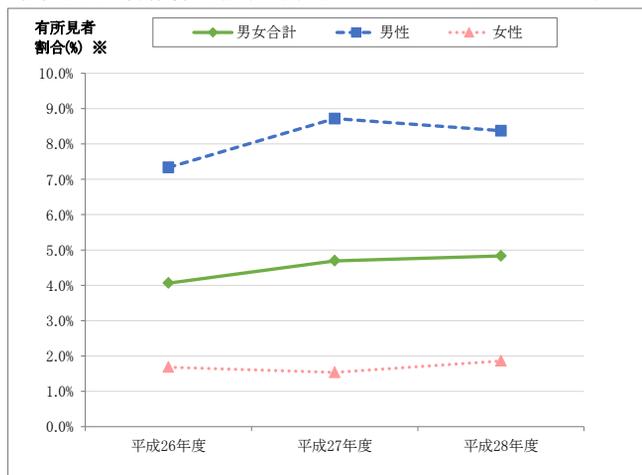
保健指導判定値により有所見を判定する。

中性脂肪: 150mg/dl以上

## 年度別 有所見者割合(HDLコレステロール)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	50	60	62
	有所見者割合(%) ※	4.1%	4.7%	4.8%
男性	対象者数(人) ※	518	562	585
	有所見者数(人) ※	38	49	49
	有所見者割合(%) ※	7.3%	8.7%	8.4%
女性	対象者数(人) ※	713	717	699
	有所見者数(人) ※	12	11	13
	有所見者割合(%) ※	1.7%	1.5%	1.9%

## 年度別 有所見者割合(HDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

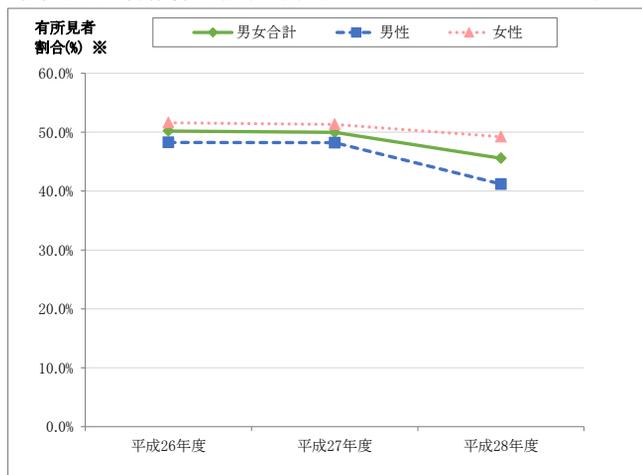
保健指導判定値により有所見を判定する。

HDLコレステロール:39mg/dl以下

## 年度別 有所見者割合 (LDLコレステロール)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	有所見者数(人) ※	618	639	585
	有所見者割合(%) ※	50.2%	50.0%	45.6%
男性	対象者数(人) ※	518	562	585
	有所見者数(人) ※	250	271	241
	有所見者割合(%) ※	48.3%	48.2%	41.2%
女性	対象者数(人) ※	713	717	699
	有所見者数(人) ※	368	368	344
	有所見者割合(%) ※	51.6%	51.3%	49.2%

## 年度別 有所見者割合 (LDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

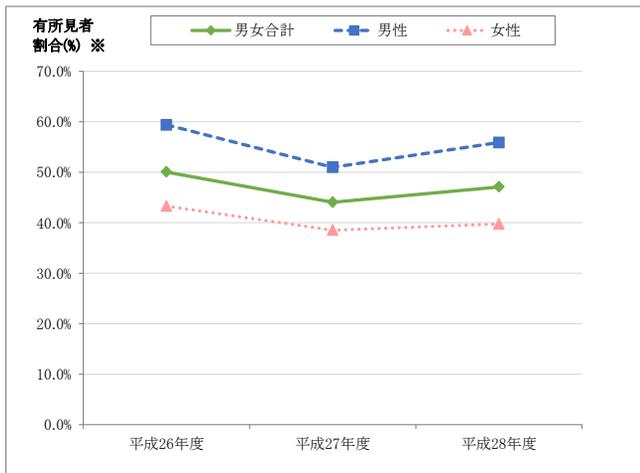
保健指導判定値により有所見を判定する。

LDLコレステロール:120mg/dl以上

## 年度別 有所見者割合(空腹時血糖)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,103	1,142	1,155
	有所見者数(人) ※	552	503	544
	有所見者割合(%) ※	50.0%	44.0%	47.1%
男性	対象者数(人) ※	463	506	526
	有所見者数(人) ※	275	258	294
	有所見者割合(%) ※	59.4%	51.0%	55.9%
女性	対象者数(人) ※	640	636	629
	有所見者数(人) ※	277	245	250
	有所見者割合(%) ※	43.3%	38.5%	39.7%

## 年度別 有所見者割合(空腹時血糖)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

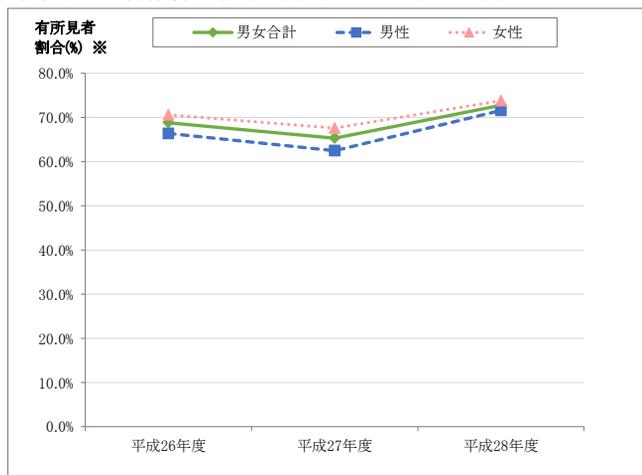
保健指導判定値により有所見を判定する。

空腹時血糖値:100mg/dl以上

## 年度別 有所見者割合 (HbA1c (NGSP))

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	1,093	1,124	1,113
	有所見者数(人) ※	752	734	810
	有所見者割合(%) ※	68.8%	65.3%	72.8%
男性	対象者数(人) ※	464	501	514
	有所見者数(人) ※	308	313	368
	有所見者割合(%) ※	66.4%	62.5%	71.6%
女性	対象者数(人) ※	629	623	599
	有所見者数(人) ※	444	421	442
	有所見者割合(%) ※	70.6%	67.6%	73.8%

## 年度別 有所見者割合 (HbA1c (NGSP))



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値により有所見を判定する。

HbA1c:5.6%以上

## 2. 質問別回答状況

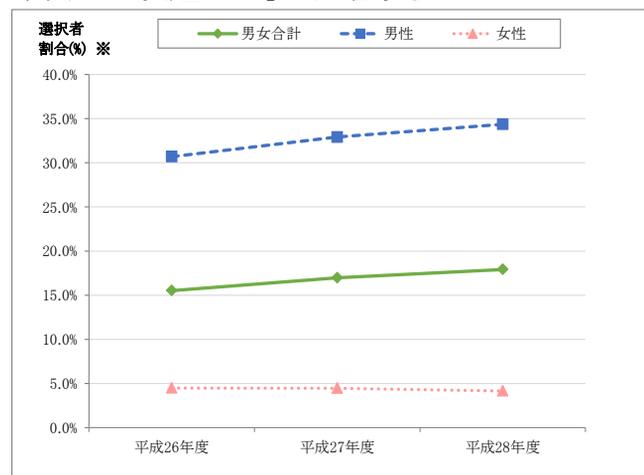
平成26年度から平成28年度の特定健康診査の質問票における喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する集計結果を年度別に示す。

### ①喫煙習慣

#### 年度別「喫煙あり」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,231	1,279	1,284
	選択者数(人) ※	191	217	230
	選択者割合(%) ※	15.5%	17.0%	17.9%
男性	質問回答者数(人) ※	518	562	585
	選択者数(人) ※	159	185	201
	選択者割合(%) ※	30.7%	32.9%	34.4%
女性	質問回答者数(人) ※	713	717	699
	選択者数(人) ※	32	32	29
	選択者割合(%) ※	4.5%	4.5%	4.1%

#### 年度別「喫煙あり」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…喫煙習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…喫煙習慣の質問に回答した人のうち、「喫煙あり」を選択した人の割合。

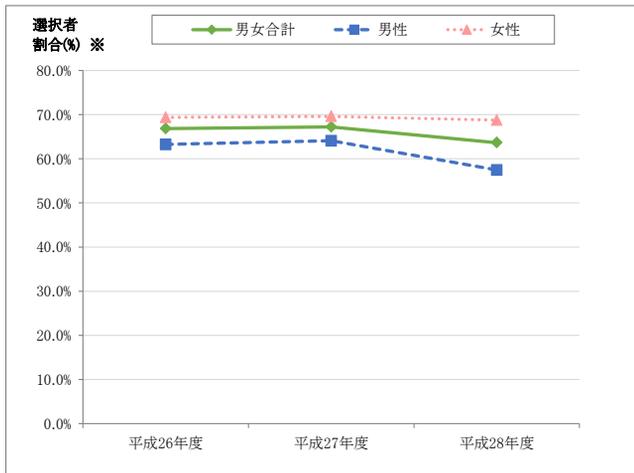
喫煙あり…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

## ②運動習慣

### 年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,200	1,247	1,257
	選択者数(人) ※	802	838	800
	選択者割合(%) ※	66.8%	67.2%	63.6%
男性	質問回答者数(人) ※	498	543	569
	選択者数(人) ※	315	348	327
	選択者割合(%) ※	63.3%	64.1%	57.5%
女性	質問回答者数(人) ※	702	704	688
	選択者数(人) ※	487	490	473
	選択者割合(%) ※	69.4%	69.6%	68.8%

### 年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

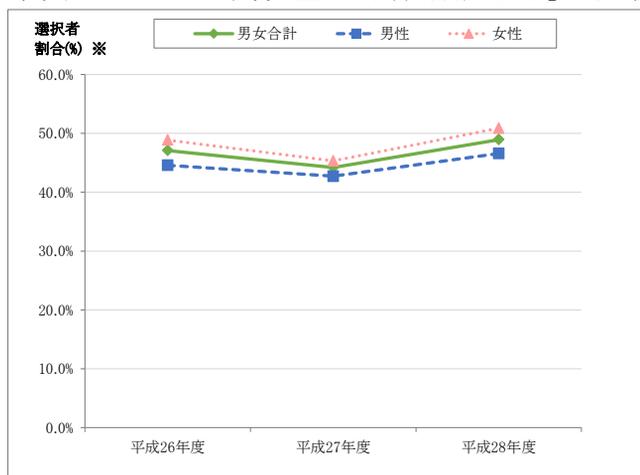
※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1回30分以上の運動習慣なし」を選択した人の割合。

1回30分以上の運動習慣なし…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

## 年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,200	1,247	1,257
	選択者数(人) ※	565	551	615
	選択者割合(%) ※	47.1%	44.2%	48.9%
男性	質問回答者数(人) ※	498	543	569
	選択者数(人) ※	222	232	265
	選択者割合(%) ※	44.6%	42.7%	46.6%
女性	質問回答者数(人) ※	702	704	688
	選択者数(人) ※	343	319	350
	選択者割合(%) ※	48.9%	45.3%	50.9%

## 年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1日1時間以上の身体活動なし」を選択した人の割合。

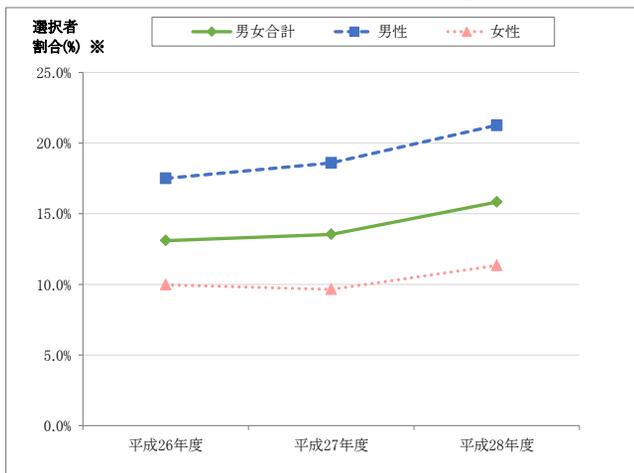
1日1時間以上の身体活動なし…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

### ③食習慣

#### 年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,199	1,248	1,257
	選択者数(人) ※	157	169	199
	選択者割合(%) ※	13.1%	13.5%	15.8%
男性	質問回答者数(人) ※	497	543	569
	選択者数(人) ※	87	101	121
	選択者割合(%) ※	17.5%	18.6%	21.3%
女性	質問回答者数(人) ※	702	705	688
	選択者数(人) ※	70	68	78
	選択者割合(%) ※	10.0%	9.6%	11.3%

#### 年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

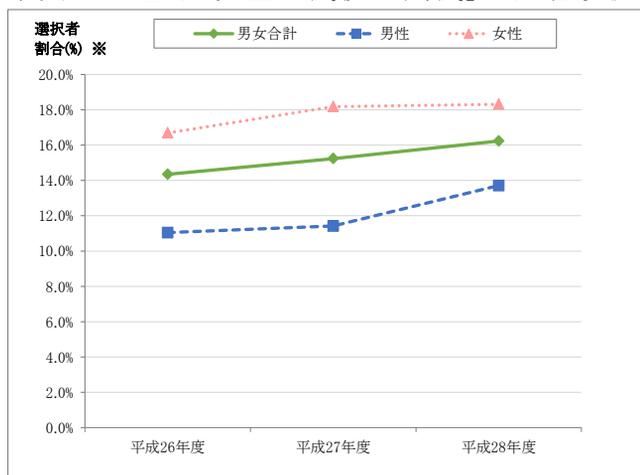
※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上就寝前に夕食」を選択した人の割合。

週3回以上就寝前に夕食…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

## 年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,199	1,247	1,257
	選択者数(人) ※	172	190	204
	選択者割合(%) ※	14.3%	15.2%	16.2%
男性	質問回答者数(人) ※	498	543	569
	選択者数(人) ※	55	62	78
	選択者割合(%) ※	11.0%	11.4%	13.7%
女性	質問回答者数(人) ※	701	704	688
	選択者数(人) ※	117	128	126
	選択者割合(%) ※	16.7%	18.2%	18.3%

## 年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上夕食後に間食」を選択した人の割合。

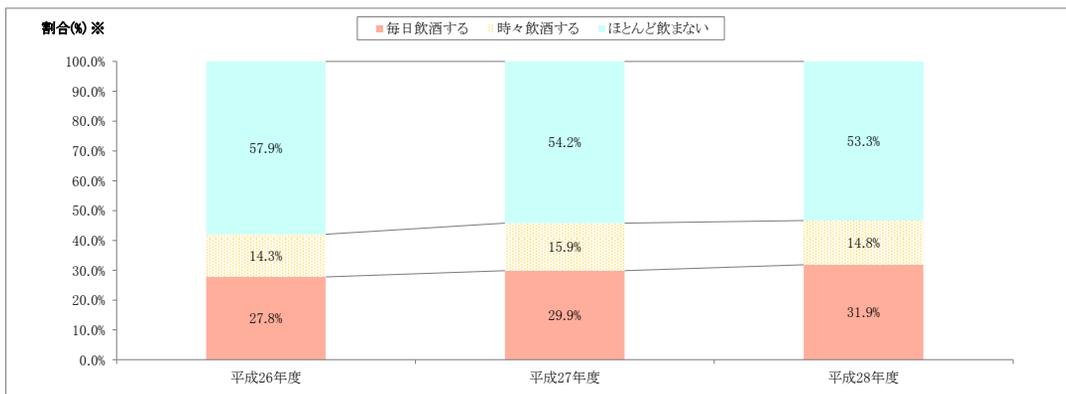
週3回以上夕食後に間食…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

#### ④飲酒習慣

##### 年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,200	333	27.8%	172	14.3%	695	57.9%
平成27年度	1,248	373	29.9%	198	15.9%	677	54.2%
平成28年度	1,284	409	31.9%	190	14.8%	685	53.3%

##### 年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

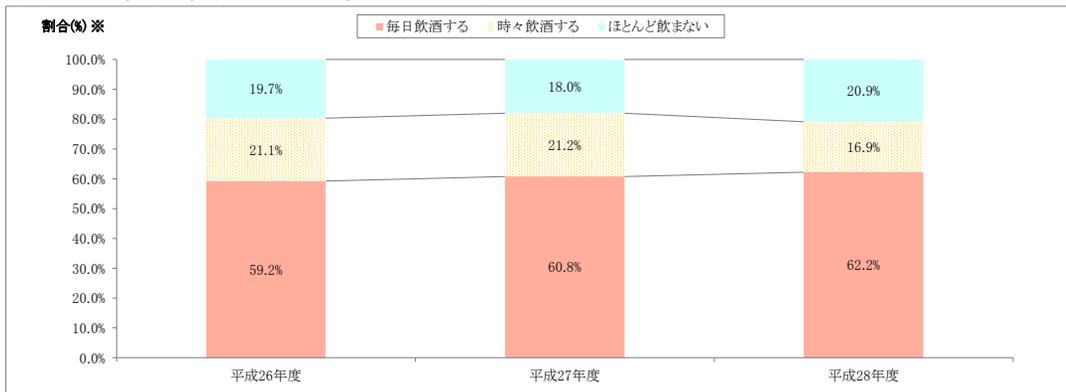
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

## 年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	498	295	59.2%	105	21.1%	98	19.7%
平成27年度	543	330	60.8%	115	21.2%	98	18.0%
平成28年度	585	364	62.2%	99	16.9%	122	20.9%

## 年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

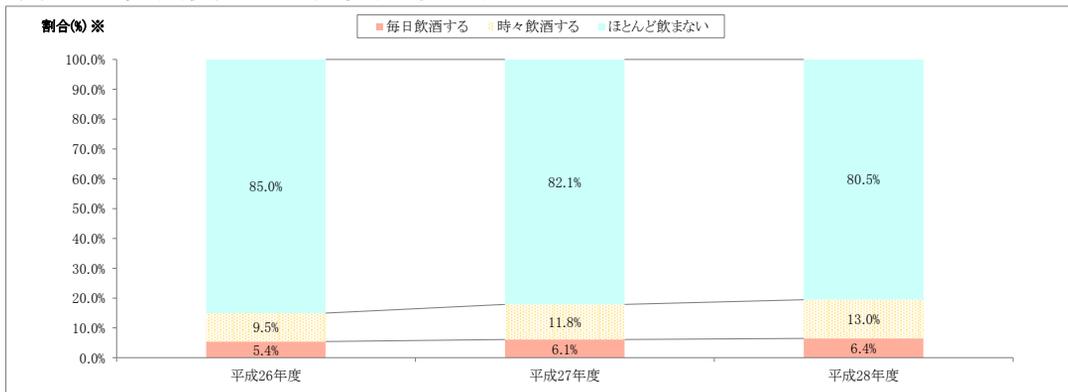
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

## 年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	702	38	5.4%	67	9.5%	597	85.0%
平成27年度	705	43	6.1%	83	11.8%	579	82.1%
平成28年度	699	45	6.4%	91	13.0%	563	80.5%

## 年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

## ⑤生活習慣

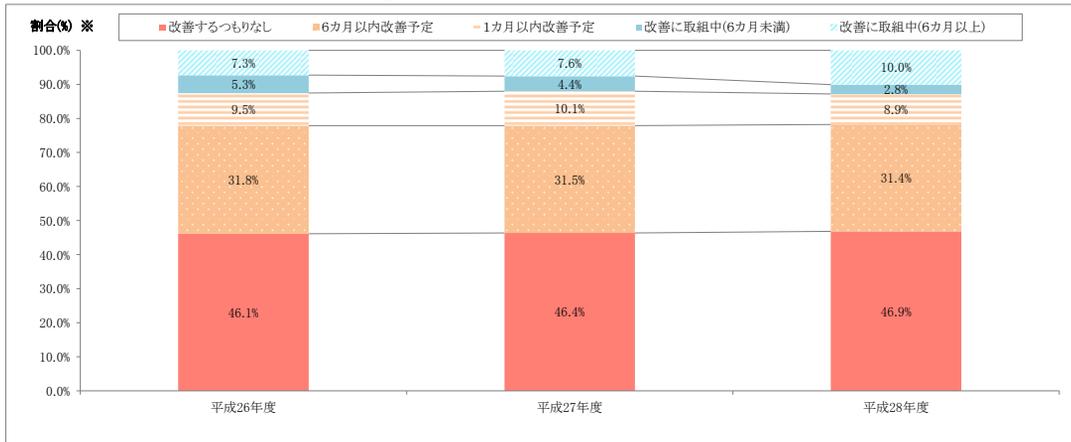
### 年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,195	551	46.1%	380	31.8%	114	9.5%
平成27年度	1,240	575	46.4%	391	31.5%	125	10.1%
平成28年度	1,255	588	46.9%	394	31.4%	112	8.9%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,195	63	5.3%	87	7.3%
平成27年度	1,240	55	4.4%	94	7.6%
平成28年度	1,255	35	2.8%	126	10.0%

### 年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

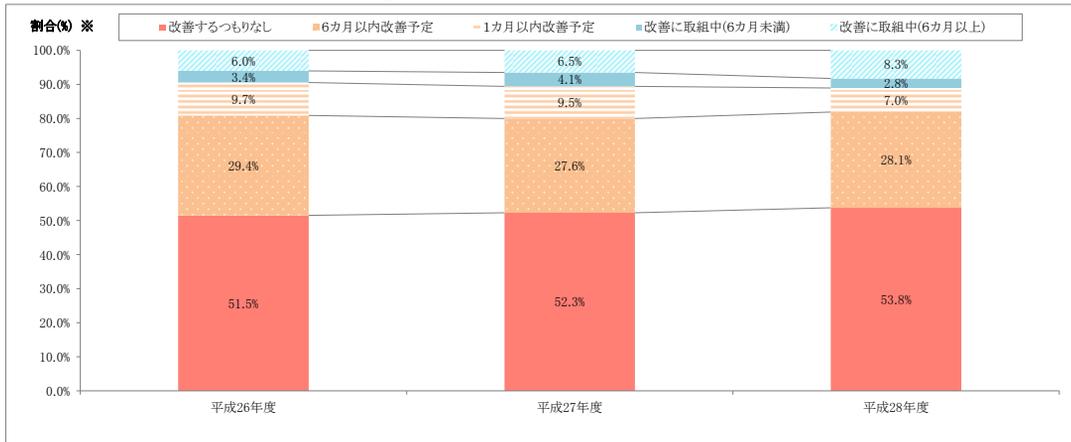
## 年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	497	256	51.5%	146	29.4%	48	9.7%
平成27年度	539	282	52.3%	149	27.6%	51	9.5%
平成28年度	569	306	53.8%	160	28.1%	40	7.0%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	497	17	3.4%	30	6.0%
平成27年度	539	22	4.1%	35	6.5%
平成28年度	569	16	2.8%	47	8.3%

## 年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

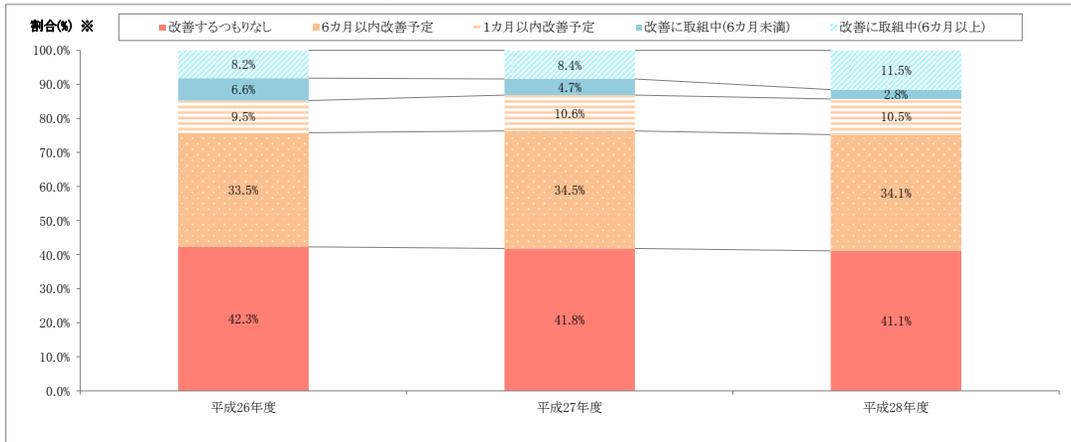
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

## 年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	698	295	42.3%	234	33.5%	66	9.5%
平成27年度	701	293	41.8%	242	34.5%	74	10.6%
平成28年度	686	282	41.1%	234	34.1%	72	10.5%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取り組中(6カ月未満)		改善に取り組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	698	46	6.6%	57	8.2%
平成27年度	701	33	4.7%	59	8.4%
平成28年度	686	19	2.8%	79	11.5%

## 年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

## 1. 用語解説集

用語		説明
ア 行	HDLコレステロール	余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。
	LDLコレステロール	肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。
カ 行	空腹時血糖	空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。
	血圧(収縮期・拡張期)	血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。
	高齢化率	65歳以上の高齢者が総人口に占める割合。
サ 行	疾病分類	「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10(2013年版) 準拠 疾病分類表」を使用。
	積極的支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3ヶ月以上の定期的・継続的な支援を行う。
タ 行	中性脂肪	体を動かすエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。
	動機付け支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師・保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導終了後、対象者は行動計画を実践し、3カ月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。
	特定健康診査	平成20年4月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。いわゆる特定健診。
	特定保健指導	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。
ハ 行	HbA1c	ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1～2か月の平均的な血糖の状態を示す検査に使用される。
マ 行	メタボリックシンドローム	内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさったり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満(内臓肥満・腹部肥満)に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。
ヤ 行	有所見	検査の結果、何らかの異常(検査基準値を上回っている等)が認められたことをいう。
ラ 行	レセプト	診療報酬請求明細書の通称。

## 2. 疾病分類表(2013年版)

コード	疾病分類	主な疾病		
I. 感染症及び寄生虫症				
0101	腸管感染症	下痢症	急性胃腸炎	感染性胃腸炎
0102	結核	肺結核	結核性胸膜炎	潜在性結核感染症
0103	主として性的伝播様式をとる感染症	梅毒	クラミジア頸管炎	淋病
0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	尋常性疣贅	帯状疱疹	単純ヘルペス
0105	ウイルス性肝炎	B型肝炎	C型肝炎	C型慢性肝炎
0106	その他のウイルス性疾患	アデノウイルス感染症	流行性角結膜炎	RSウイルス感染症
0107	真菌症	足白癬	皮膚カンジダ症	爪白癬
0108	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	肺結核後遺症	小児麻痺後遺症
0109	その他の感染症及び寄生虫症	ヘリコバクター・ピロリ感染症	溶連菌感染症	敗血症
II. 新生物<腫瘍>				
0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃癌	早期胃癌	胃体部癌
0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	大腸癌	S状結腸癌	上行結腸癌
0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌	直腸S状部結腸癌	直腸癌術後再発
0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝癌	肝細胞癌	原発性肝癌
0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	肺癌	上葉肺癌	下葉肺癌
0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳癌	乳房上外側部乳癌	乳癌再発
0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	子宮体癌	子宮頸癌	子宮癌
0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫
0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	白血病	慢性骨髄性白血病
0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌	睪癌	膀胱癌
0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	子宮筋腫	脳腫瘍	肺腫瘍
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
0301	貧血	鉄欠乏性貧血	貧血	巨赤芽球性貧血
0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固	血液凝固異常	血小板減少症
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患				
0401	甲状腺障害	甲状腺機能低下症	甲状腺機能亢進症	甲状腺腫
0402	糖尿病	糖尿病	2型糖尿病	糖尿病網膜症
0403	脂質異常症	高脂血症	高コレステロール血症	脂質異常症
0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	脱水症	高尿酸血症	卵巣機能不全
V. 精神及び行動の障害				
0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症	血管性認知症	老年精神病
0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	ニコチン依存症	アルコール依存症	急性アルコール中毒
0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	統合失調症様状態	幻覚妄想状態
0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	うつ病	うつ状態	躁うつ病
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	不安神経症	神経症	心身症
0506	知的障害<精神遅滞>	知的障害	軽度知的障害	重度知的障害
0507	その他の精神及び行動の障害	摂食障害	器質性精神障害	せん妄

コード	疾病分類	主な疾病		
VI. 神経系の疾患				
0601	パーキンソン病	パーキンソン症候群	パーキンソン病	パーキンソン病Yahr 3
0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー病	アルツハイマー型老年認知症
0603	てんかん	てんかん	症候性てんかん	精神運動発作
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺	脳性麻痺	不全麻痺
0605	自律神経系の障害	自律神経失調症	神経調節性失神	自律神経障害
0606	その他の神経系の疾患	不眠症	片頭痛	睡眠時無呼吸症候群
VII. 眼及び付属器の疾患				
0701	結膜炎	アレルギー性結膜炎	結膜炎	慢性結膜炎
0702	白内障	白内障	加齢性白内障	後発白内障
0703	屈折及び調節の障害	近視性乱視	遠視性乱視	老視
0704	その他の眼及び付属器の疾患	ドライアイ	緑内障	眼精疲労
VIII. 耳及び乳様突起の疾患				
0801	外耳炎	外耳炎	外耳湿疹	急性外耳炎
0802	その他の外耳疾患	耳垢栓塞	耳介軟骨膜炎	耳瘻孔
0803	中耳炎	滲出性中耳炎	急性中耳炎	中耳炎
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	耳管狭窄症	耳管機能低下	真珠腫性中耳炎
0805	メニエール病	メニエール病	メニエール症候群	内耳性めまい
0806	その他の内耳疾患	良性発作性頭位めまい症	末梢性めまい症	耳性めまい
0807	その他の耳疾患	感音難聴	難聴	耳鳴症
IX. 循環器系の疾患				
0901	高血圧性疾患	高血圧症	本態性高血圧症	高血圧性心疾患
0902	虚血性心疾患	狭心症	急性心筋梗塞	心筋梗塞
0903	その他の心疾患	心不全	不整脈	慢性心不全
0904	くも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血後遺症	脳動脈瘤破裂
0905	脳内出血	脳出血	脳出血後遺症	視床出血
0906	脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞後遺症	多発性脳梗塞
0907	脳動脈硬化（症）	脳動脈硬化症	動脈硬化性脳症	
0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	頸動脈硬化症	脳血管障害
0909	動脈硬化（症）	閉塞性動脈硬化症	動脈硬化症	動脈硬化性網膜症
0911	低血圧（症）	起立性低血圧症	低血圧症	起立性調節障害
0912	その他の循環器系の疾患	深部静脈血栓症	末梢循環障害	慢性動脈閉塞症
X. 呼吸器系の疾患				
1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	感冒	急性鼻炎	急性鼻咽頭炎
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	咽頭炎	急性咽頭炎	扁桃炎
1003	その他の急性上気道感染症	急性上気道炎	急性咽頭喉頭炎	急性副鼻腔炎
1004	肺炎	肺炎	急性肺炎	マイコプラズマ肺炎
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	急性気管支炎	マイコプラズマ気管支炎	クループ性気管支炎

コード	疾病分類	主な疾病		
1006	アレルギー性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	季節性アレルギー性鼻炎
1007	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎急性増悪
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	気管支炎	気管気管支炎	びまん性気管支炎
1009	慢性閉塞性肺疾患	慢性気管支炎	肺気腫	慢性閉塞性肺疾患
1010	喘息	気管支喘息	喘息性気管支炎	気管支喘息発作
1011	その他の呼吸器系の疾患	インフルエンザ	呼吸不全	誤嚥性肺炎
X I. 消化器系の疾患				
1101	う蝕	う蝕	二次う蝕	う蝕第2度
1102	歯肉炎及び歯周疾患	歯周炎	歯肉炎	歯冠周囲炎
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	顎関節症	歯痛	顎関節炎
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	出血性胃潰瘍
1105	胃炎及び十二指腸炎	慢性胃炎	胃炎	急性胃炎
1106	痔核	内痔核	痔核	外痔核
1107	アルコール性肝疾患	アルコール性肝障害	アルコール性肝炎	アルコール性肝硬変
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	慢性肝炎	活動性慢性肝炎	慢性肝炎増悪
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	肝硬変症	原発性胆汁性肝硬変	非代償性肝硬変
1110	その他の肝疾患	肝機能障害	脂肪肝	肝障害
1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症	胆のう炎	総胆管結石
1112	膵疾患	膵炎	急性膵炎	慢性膵炎
1113	その他の消化器系の疾患	便秘症	逆流性食道炎	口内炎
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患				
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚感染症	蜂窩織炎	膿痂疹性湿疹
1202	皮膚炎及び湿疹	湿疹	皮膚炎	アトピー性皮膚炎
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	皮脂欠乏症	皮脂欠乏性湿疹	じんま疹
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患				
1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ	痛風	関節炎
1302	関節症	変形性膝関節症	変形性関節症	変形性股関節症
1303	脊椎障害（脊椎症を含む）	腰部脊柱管狭窄症	変形性腰椎症	頸椎症
1304	椎間板障害	腰椎椎間板症	腰椎椎間板ヘルニア	頸椎椎間板ヘルニア
1305	頸腕症候群	頸肩腕症候群	頸肩腕障害	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	腰痛症	坐骨神経痛	筋筋膜性腰痛症
1307	その他の脊柱障害	腰椎すべり症	背部痛	頸部痛
1308	肩の傷害<損傷>	肩関節周囲炎	肩関節腱板炎	肩石灰性腱炎
1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症	閉経後骨粗鬆症	脊椎骨粗鬆症
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	筋肉痛	神経痛	関節痛
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患				
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	腎炎	腎盂腎炎	水腎症
1402	腎不全	慢性腎不全	腎性貧血	腎不全

コード	疾病分類	主な疾病		
1403	尿路結石症	腎結石症	尿管結石症	尿路結石症
1404	その他の腎尿路系の疾患	膀胱炎	腎機能低下	尿路感染症
1405	前立腺肥大（症）	前立腺肥大症	前立腺症	
1406	その他の男性生殖器の疾患	慢性前立腺炎	前立腺炎	亀頭包皮炎
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	更年期症候群	月経困難症	萎縮性膣炎
1408	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	子宮腔部びらん	細菌性膣炎	膣炎
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく				
1501	流産	稽留流産	異所性妊娠	絨毛性疾患
1502	妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群	重症妊娠高血圧症候群	子癇
1503	単胎自然分娩	自然頭位分娩	自然分娩	単胎自然分娩
1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	切迫流産	子宮内感染症	血液型不適合
X VI. 周産期に発生した病態				
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	子宮内胎児発育遅延	低出生体重児	早産児
1602	その他の周産期に発生した病態	新生児黄疸	胎児ジストレス	A B O 因子不適合
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常				
1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	心室中隔欠損症	先天性心疾患
1702	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	足底角化症	角皮症	毛孔性苔癬
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	頭痛	嘔吐症	めまい症
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響				
1901	骨折	腰椎圧迫骨折	肋骨骨折	大腿骨頸部骨折
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷	外傷性脳出血	硬膜下血腫
1903	熱傷及び腐食	熱傷	第2度熱傷	手熱傷
1904	中毒	刺虫症	蜂刺症	食中毒
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	打撲傷	結膜異物	捻挫
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	検診	健康診断	胃癌検診
2102	予防接種	予防接種		
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	妊娠	正常妊娠	多産婦
2104	歯の補てつ			
2105	特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	抜釘	気管切開口に対する手当て	骨髄移植ドナー
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	白内障術後	ペースメーカー植え込み後	人工股関節置換術後
X X II. 特殊目的用コード				
2210	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	重症急性呼吸器症候群		
2220	その他の特殊目的用コード			
分類外				
9999	分類外	ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病		